

消 防 年 報

2021 年版
(令和 3 年)



明石市消防局
2022 年(令和 4 年)刊行

ひと目でわかる私たちの消防

市 勢

(2022年4月1日現在)

				
面積	人口	人口密度	世帯数	消防予算(百万円)
49.42km ²	304,838人	6,168人/km ²	141,305世帯	2,729

組織・施設

			
署 所	消防職員数	消防団	消防水利
消防局 1 消防署 1 分署 6	249人	団員数 982人 (8分団、50班) 車両 47台	消火栓 7,616基 防火水槽 568基

消防車両(48台)

					
消防ポンプ車	救助工作車	救急車	はしご車	化学車	その他の車両
11台	2台	9台	1台	2台	23台

予防・防災

		
防火対象物(延面積150m ² 以上)	危険物許可施設	防災・防火組織
7,096施設 【内訳】 特定対象物: 1,840施設 非特定対象物: 5,256施設	554施設 【内訳】 製造所: 9施設 貯蔵所: 382施設 取扱所: 163施設	自主防災組織 28組織 135,048人 婦人防火クラブ 10団体 345人

災害発生状況

(2021年中)

					
119番受付	火災出動	救急出動	救助出動	風水害出動	その他の災害出動
21,070件	58件	14,782件	436件	2件	1,233件

目次

1	明石市の概要	1
2	一般会計と消防費の比較	1
3	気象状況	2
4	気象情報発表状況	3
5	消防庁舎の配置と管轄	4
6	消防通信系統図	5
7	消防局の組織と事務分掌	6
8	消防署の組織と事務分掌	7
9	職員配置状況	8
10	職員階級別年齢構成	9
11	職員階級別勤続年数	9
12	職員研修状況	10
13	消防車両現有表	11
14	消防水利状況	12
15	火災警戒実施状況	12
16	介護予防教育	13
17	防火対象物状況と査察	14
18	危険物許可施設数の推移	15
19	危険物施設の状況と査察	15
20	予防関係事務処理状況	16
21	消防同意事務処理状況	17
22	防火管理講習会実施状況	18
23	危険物施設に係る申請状況	18
24	防災センター来館状況	19
25	訓練指導等の実施状況	19
26	市民救命士講習及び救急指導実施状況	20

災害統計

1	消防通信	
(1)	119番通報受付状況.....	21
(2)	医療案内状況.....	22
2	市内地区別災害出動件数.....	23-27
3	火災出動	
(1)	火災の状況.....	28
(2)	出火時間帯別火災の状況.....	29
(3)	死傷者の状況.....	30
(4)	初期消火の状況.....	30
(5)	年別火災発生状況.....	31
(6)	月別火災件数.....	31
(7)	出火原因別火災件数.....	32
4	救急出動	
(1)	事故種別出動件数及び搬送人員.....	33
(2)	救急出動の推移.....	34
(3)	傷病程度別事故種別搬送人員.....	35
(4)	年別傷病程度別搬送人員の推移.....	35
(5)	年齢区分別事故種別搬送人員.....	36
(6)	年別年齢区分別搬送人員の割合.....	36
(7)	月別曜日別事故種別出動件数及び搬送人員.....	37
(8)	現場到着所要時間別出動件数.....	38
(9)	病院収容所要時間別搬送人員.....	38
(10)	救急隊員が行った応急処置件数.....	39
(11)	急病の疾病分類別搬送人員.....	40
5	救助出動	
(1)	発生場所別救助件数.....	41
(2)	月別曜日別事故種別出動件数.....	42
(3)	救助件数の推移.....	43

6	風水害出動	43
7	その他の災害出動	44

消防団

1	消防団組織機構	45
2	消防団員階級別分団人員	46
3	消防団員階級別年齢構成	46
4	消防団員の表彰等受章状況	47
5	消防団機械器具配備状況	48

付録

明石消防の沿革.....	49-55
--------------	-------

※この年報は、人事・予算関係は会計年度(4月1日から翌年3月31日まで)、災害統計は暦年(1月1日から12月31日まで)とし、その他は必要に応じて当該表の右上又は下に基準日等を表示しています。

(備考)

1. 表構成内容によりゼロ値の表記を「0」又は、空欄としています。
2. 「年中」とあるのは暦年を表しています。
3. 表中の▲は、減少を表しています。
4. 前年度実績が無い場合は、計算外として「-」を記載しています。
5. 端数処理の関係上、表中の計算が合わない場合があります。

1 明石市の概要

明石市は、東経 135 度の日本標準時子午線上にあります。

また、瀬戸内海に面しており、明石海峡をはさんで淡路島を眼前に臨むことができます。気候は温暖で、古くは万葉歌人柿本人麻呂によって多くの歌が詠まれた風光明媚な地です。さらに、阪神都市圏と播磨臨海地域、そして海を隔てて淡路・四国と結ぶ位置にあり、海陸交通のうえで重要な拠点となっています。

市の東と北は神戸市と接し、西は加古川市、稲美町、播磨町と接しています。市の面積は 49.42 km²、周囲は 60.9km です。最長距離は、東西 15.6km（海岸線は 15.9km）、南北で 9.4km あり、東西に細長いまちを形成しています。

明石市では、「ひと まち ゆたかに育つ～未来安心都市・明石」の実現に向け、市民の皆さんと手を携え、取り組みを進めています。



2 一般会計と消防費の比較

区分 年度	人口	世帯数	消防 職員数	一般会計 (百万円)	消防費 (百万円)	比率
2022	304,838	141,305	249	120,655	2,729	2.3%
2021	304,189	140,403	238	119,513	2,689	2.3%
2020	303,587	139,103	237	113,783	2,756	2.4%

※表中の金額は、すべて当初予算額に基づく数値から算出したものです。

※人口及び世帯数については、明石市住民基本台帳に基づく数値で、住民票作成対象者の外国人（中長期在留者、特別永住者等）を含みます。

3 气象状况

(2021 年中：明石市消防局観測値)

項目		月											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温	最高(°C)	16.1	18.4	20.4	23.8	28.1	30.9	33.9	35.1	31.6	29.7	23.1	15.8
	日	26日	22日	26日	20日	31日	10日	18日	6日	1日	4日	8日	12日
	最低(°C)	-4.2	-1.0	1.7	2.5	8.2	16.6	21.6	21.1	18.2	7.8	2.4	-0.6
	日	10日	18日	4日	10日	3日	5日	1日	15日	27日	24日	29日	27日
最多風向		西北西	西北西	北	北	西南西	南東	西南西	南南東	北	北	北	西北西
平均風速(m/sec)		2.5	2.1	1.9	1.8	1.5	1.1	0.9	1.6	1.3	1.7	1.9	2.7
平均湿度(%)		64.9	61.1	66.7	62.9	73.8	74.0	78.3	80.8	78.3	71.8	68.1	66.9
降水量(mm)		51.0	30.0	77.0	105.0	153.0	89.5	149.0	253.5	181.5	41.5	103.5	28.0

年間平均気温	年間最高気温	年間最低気温	年間最多風向	年間平均風速	年間降水量
16.6	35.1(°C)	-4.2(°C)	北	1.7 (m/sec)	1262.5 (mm)
	8月6日	1月10日			

4 気象情報発表状況

(2021 年中)

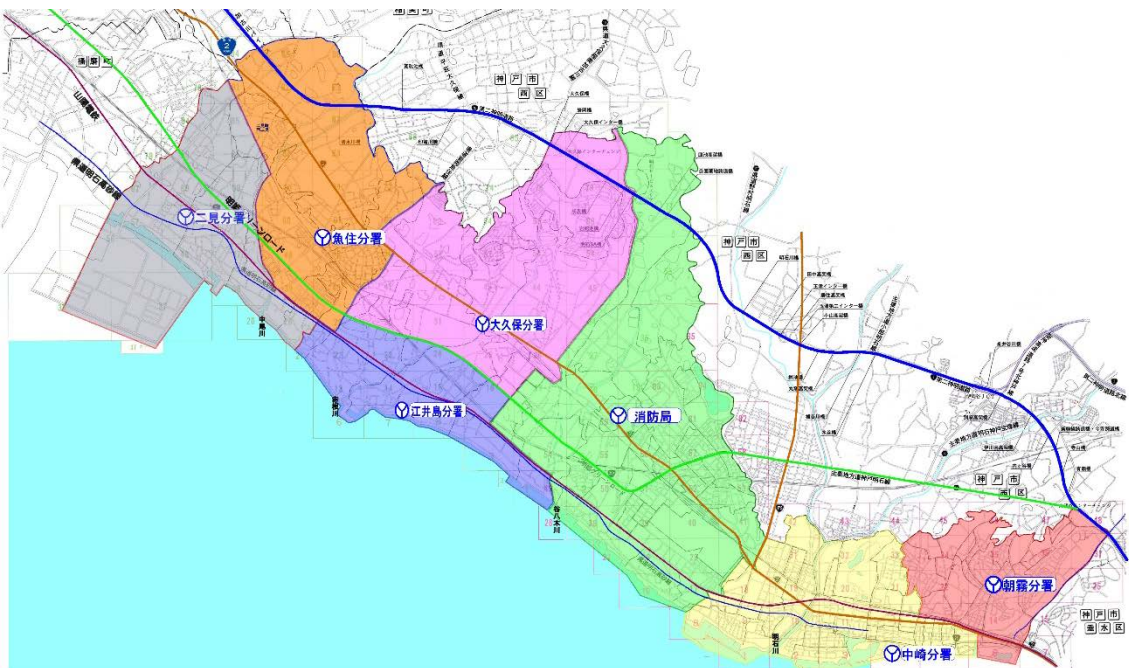
項目		月												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
警 報	暴風雪	1													1
	大雨							3	4			1		8	
	洪水								2			1		3	
	暴風								1					1	
	大雪													0	
	波浪	1								1				2	
	高潮													0	
	小計	2	0	0	0	0	0	0	3	8	0	0	2	0	15
注 意 報	大雨				1	3	4	12	8	4		3	1	36	
	大雪	1												1	
	風雪	1	1										2	4	
	雷	4	5	5	5	5	11	12	14	6	4	8	6	85	
	強風	10	6	6	10	8	2	2	7	4	5	4	8	72	
	波浪	9	6	6	10	8	2	2	7	4	5	4	7	70	
	洪水					1	1	5	7	3		1	1	19	
	高潮			1		2			10	4	1	6		24	
	濃霧	1	1	5	3	2	1	2		1	3	6	2	27	
	乾燥	4	4	6	6	3	2				5	2	4	36	
	なだれ													0	
	低温	2	1											3	
	霜			3	2									5	
	暴風													0	
	着雪(氷)													0	
小計	32	24	32	37	32	23	35	53	26	23	34	31	382		
火災気象通報		10	19	13	3	8	3	1	6	4	6	12	10	95	
津波警報・注意報														0	
小計		10	19	13	3	8	3	1	6	4	6	12	10	95	
合計		44	43	45	40	40	26	39	67	30	29	48	41	492	

5 消防庁舎の配置と管轄

(2022年4月1日現在)

	庁舎名	所在地	建築年月日	構造	敷地面積	延面積
①	朝霧分署	朝霧町 3 丁目 10 番 1 号	昭和 46 年 5 月竣工 平成 10 年増改築	鉄筋コンクリート鉄 骨造 2 階建	623.85 m ²	418.82 m ²
②	中崎分署	中崎 1 丁目 6 番 20 号	昭和 47 年 6 月竣工	鉄筋コンクリート造 4 階建	1, 551.49 m ²	2, 184.95 m ²
③	消防局 消防署 防災センター	藤江 924 番地 の 8	平成 15 年 2 月竣工	鉄筋コンクリート鉄 骨造 4 階建	6, 011.35 m ²	5, 465.72 m ²
④	大久保分署	大久保町西脇 364 番地の 12	昭和 57 年 2 月竣工 平成 23 年 1 月増改築	鉄筋コンクリート鉄 骨造 2 階建	1, 211.48 m ²	604.75 m ²
⑤	江井島分署	大久保町江井 島 794 番地の 8	昭和 60 年 3 月竣工 平成 23 年 3 月増改築	鉄筋コンクリート造 2 階建	714.84 m ²	335.60 m ²
⑥	魚住分署	魚住町西岡 500 番地	昭和 44 年 4 月竣工 平成 12 年 11 月改修	鉄筋コンクリート造 2 階建	460.66 m ²	301.37 m ²
⑦	二見分署	二見町西二見 767 番地の 3	昭和 57 年 12 月竣工 平成 17 年 2 月増改築	鉄筋コンクリート造 2 階建	819.02 m ²	536.77 m ²

「消防庁舎の配置と管轄」



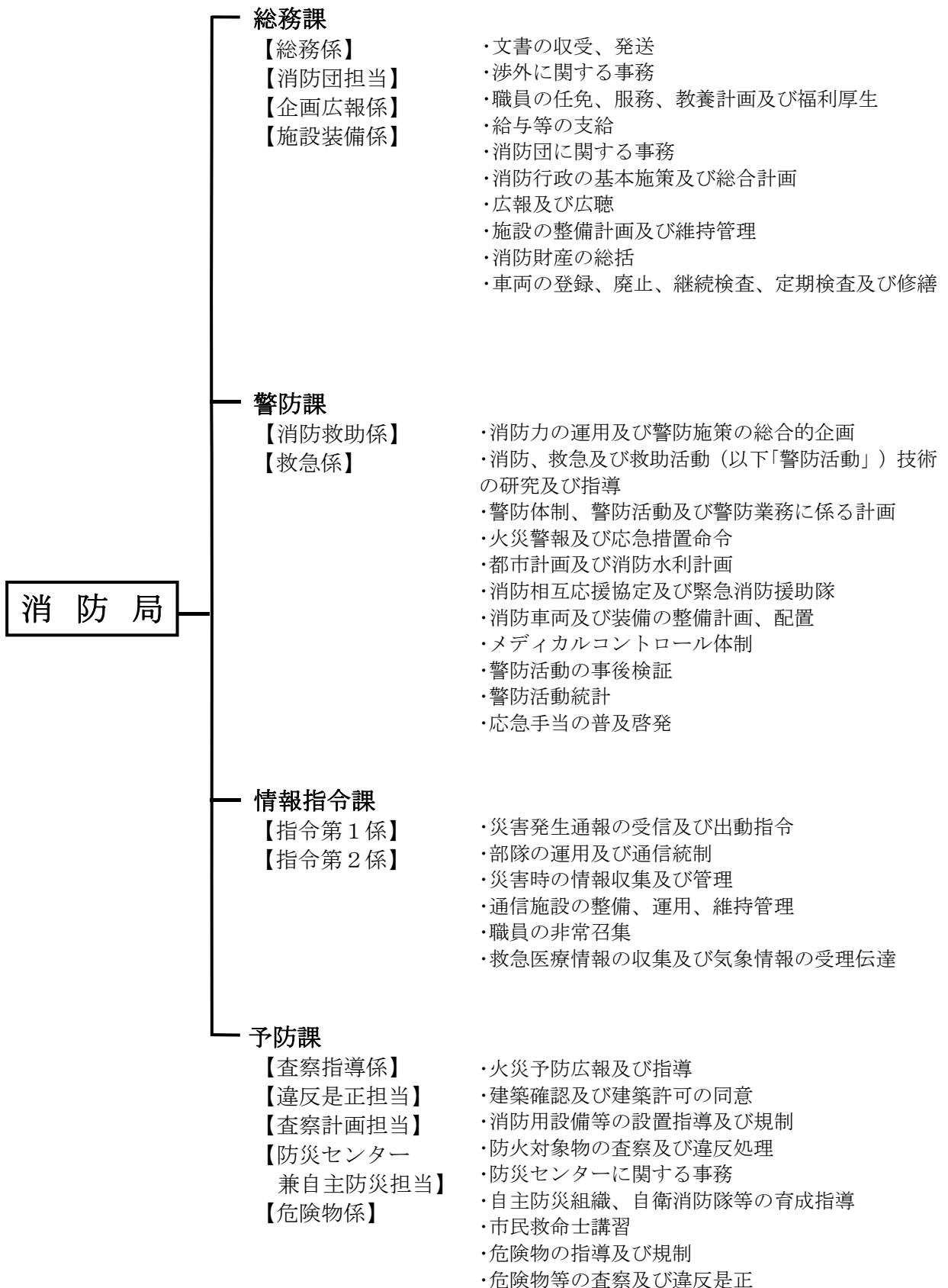
6 消防通信系統図

(2022年4月1日現在)



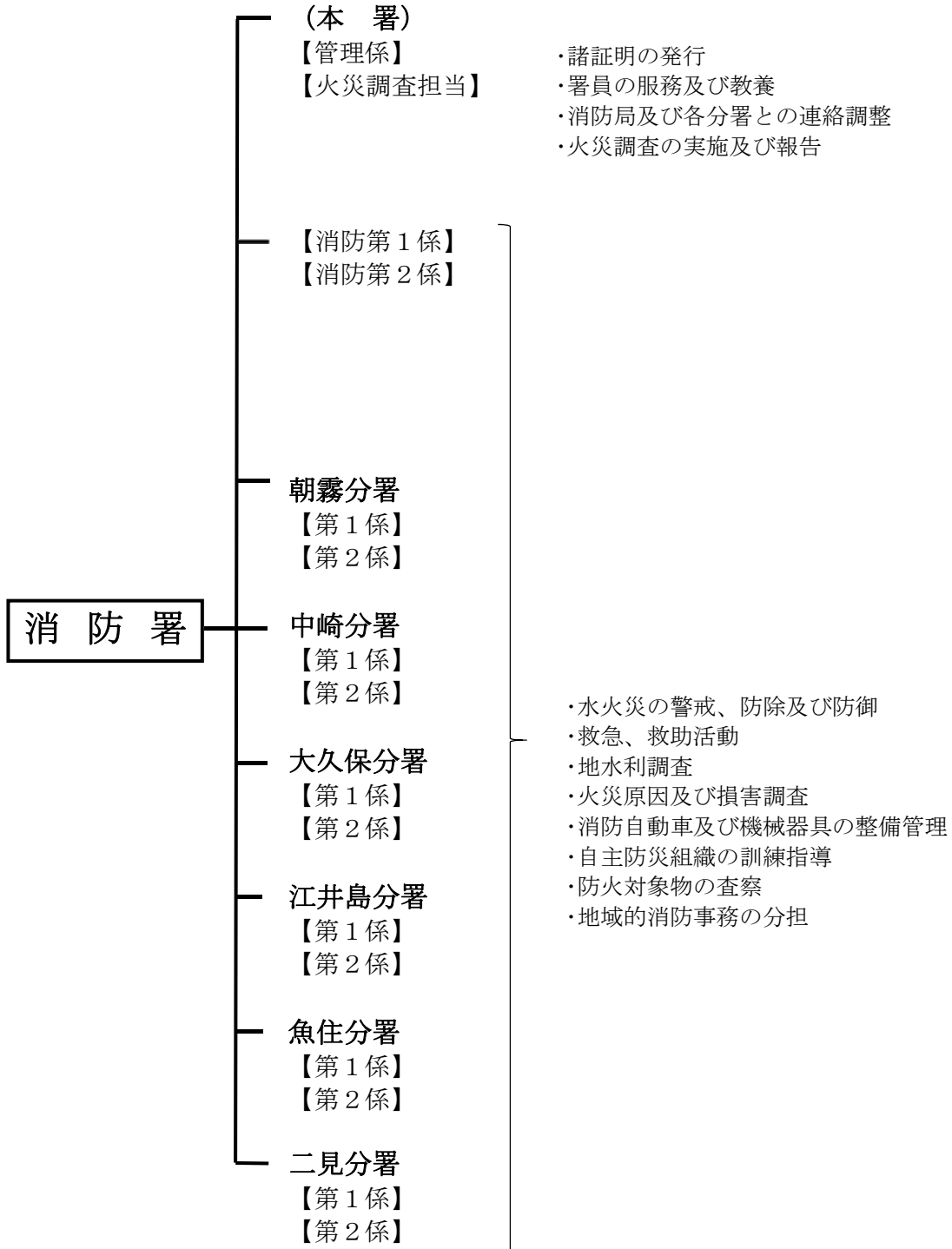
7 消防局の組織と事務分掌

(主な事務分掌)



8 消防署の組織と事務分掌

(主な事務分掌)



9 職員配置状況

(2022年4月1日現在)

所属		階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
		実員									
総数		249	1	3	22	49	72	57	9	36	
消防局	局長	1	1								
	次長	2		2							
	総務課	30			3	5	3	4		15	
	警防課	8			3	1	2	2			
	情報指令課	18			4	2	7	4		1	
	予防課	11			3	4	1	3			
	小計	70	1	2	13	12	13	13		16	
消防署	消防署	53		1	7	11	13	14		7	
	朝霧分署	20				4	7	4	3	2	
	中崎分署	36			2	8	12	7	3	4	
	大久保分署	20				4	8	4	1	3	
	江井島分署	10				2	4	3		1	
	魚住分署	20				4	8	5	1	2	
	二見分署	20				4	7	7	1	1	
	小計	179		1	9	37	59	44	9	20	

※県・市への出向職員、兵庫県消防学校及び救急救命士養成所への入校職員を含んでいます。

10 職員階級別年齢構成

(2022年4月1日現在)

階 年齢	実 員	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員	比 率
総数	249	1	3	22	49	72	57	9	36		
20歳未満	2								2		0.8%
20歳以上～25歳未満	29								29		11.6%
25歳以上～30歳未満	22						9	8	5		8.8%
30歳以上～35歳未満	32					2	30				12.9%
35歳以上～40歳未満	35					20	14	1			14.1%
40歳以上～45歳未満	40				7	32	1				16.1%
45歳以上～50歳未満	40			2	23	12	3				16.1%
50歳以上～55歳未満	23		1	9	11	2					9.2%
55歳以上	26	1	2	11	8	4					10.4%
平均年齢	40.0	59.0	55.3	54.3	49.0	41.3	32.7	27.9	22.2		

※県・市への出向職員、兵庫県消防学校及び救急救命士養成所への入校職員を含んでいます。

11 職員階級別勤続年数

(2022年4月1日現在)

階 勤続年数	実 員	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員	比 率
総数	249	1	3	22	49	72	57	9	36		
5年未満	34							3	31		13.7%
5年以上～10年未満	24						14	5	5		9.6%
10年以上～15年未満	49					12	37				19.7%
15年以上～20年未満	41				1	33	6	1			16.5%
20年以上～25年未満	19				11	8					7.6%
25年以上～30年未満	34			6	17	11					13.7%
30年以上～35年未満	20		1	4	10	5					8.0%
35年以上	28	1	2	12	10	3					11.2%
平均勤続年数	18.3	41.0	37.0	34.5	28.6	20.5	11.1	7.7	1.8		

※県・市への出向職員、兵庫県消防学校及び救急救命士養成所への入校職員を含んでいます。

12 職員研修状況

(2021年度)

研修先	科目	期間	対象	人員
消防大学校	専科教育 警防科	48日間	消防司令補	1
	専科教育 新任教官科	11日間	消防司令補	1
	女性活躍推進コース	9日間	消防士長	1
兵庫県消防学校	初任教育	6ヶ月間	新規採用者	7
	専科教育 火災調査科	10日間	消防司令補	1
	専科教育 予防査察科	10日間	消防司令補	1
	専科教育 特殊災害科	10日間	消防司令補	1
	専科教育 救助科	22日間	消防士長 消防士	2
	専科教育 救急科	38日間	消防士	7
	特別教育 災害現場指揮科	3日間	消防司令	1
	特別教育 潜水科	5日間	消防士長	2
	幹部教育 初任幹部科	10日間	消防司令補	1
	山岳用救助器具取扱技術研修	3日間	消防士	1
	実火災体験型訓練コース	1日		10
	惨事ストレス研修	2日間	消防司令長	1
兵庫県 救急救命士養成所	救急救命士	7ヶ月間	消防士長	1
救急救命 東京研修所	救急救命士	7ヶ月間	消防士	1

13 消防車両現有表

(2022年4月1日現在)

所属		車両番号	車両用途別	車体メーカー	初度登録日
消防局	1	神戸302そ6609	連絡車	トヨタ	2010/4/30
	2	神戸531み1809	連絡車	日産	2018/9/21
	3	神戸483こ1811	連絡車	ホンダ	2018/11/22
	4	神戸332ね1803	連絡車	日産	2018/3/20
	5	神戸800す9896	警防指揮車	三菱	2006/6/23
	6	神戸480せ3583	連絡車	スズキ	2010/3/16
	7	神戸800そ1240	警防指揮車	日産	2006/7/29
	8	神戸830ち2102	査察広報車	日産	2021/2/16
	9	神戸800す8574	査察広報車	日産	2005/12/5
	10	神戸400ひ8631	応急手当普及啓発車	日産	2017/11/28
消防署	11	神戸800は3035	はしご車	日野	2014/11/20
	12	神戸800は2303	支援車	日野	2011/1/18
	13	神戸800は2305	化学車	日野	2011/1/20
	14	神戸830そ1903	救助工作車	日野	2019/3/8
	15	神戸800は2519	多目的災害コンテナ車	日野	2012/2/28
	16	神戸800は2107	水槽付消防ポンプ車	日野	2010/1/18
	17	神戸800は1712	水槽付消防ポンプ車	日野	2007/12/11
	18	神戸800す8770	指揮車	日産	2005/12/26
	19	神戸800せ1610	高規格救急車	トヨタ	2016/11/1
	20	神戸800す1622	高規格救急車	トヨタ	2020/12/2
	21	神戸800せ1338	緊急輸送車	日産	2007/1/29
	22	神戸800そ2102	緊急支援車	トヨタ	2021/2/1
	23	1神戸 ゆ 3811	赤バイ	カワサキ	2001/3/22
	24	1神戸 ゆ 3812	赤バイ	カワサキ	2001/3/22
朝霧分署	25	神戸830す1711	消防ポンプ車	日野	2017/11/22
	26	神戸830そ1199	高規格救急車	トヨタ	2015/10/29
	27	神戸800す6955	緊急作業車	日産	2005/3/10
中崎分署	28	神戸830つ2102	ブーム付き消防ポンプ車	日産	2021/2/18
	29	神戸800は2523	水槽付消防ポンプ車	日野	2012/3/6
	30	神戸800せ4766	消防ポンプ車	日野	2009/1/13
	31	神戸800す9118	消防ポンプ車	いすゞ	2006/2/28
	32	神戸830す1710	高規格救急車	トヨタ	2017/10/20
	33	神戸800そ1623	高規格救急車	トヨタ	2013/11/14
	34	神戸800せ 337	緊急作業車	日産	2006/8/28
	35	神戸800は2468	救助工作車	日野	2011/12/13
大久保分署	36	神戸800は3456	水槽付消防ポンプ車	日野	2016/11/24
	37	神戸800せ4767	水槽付消防ポンプ車	日野	2009/1/13
	38	神戸800た2012	高規格救急車	トヨタ	2020/12/2
	39	神戸800せ2234	緊急作業車	日産	2007/7/13
江井島分署	40	神戸830そ2111	消防ポンプ車	日野	2021/11/18
	41	神戸800す7638	緊急作業車	日産	2005/7/8
	42	神戸830さ1810	高規格救急車	トヨタ	2018/10/16
魚住分署	43	神戸800そ 617	消防ポンプ車	トヨタ	2013/2/26
	44	神戸830た1909	高規格救急車	トヨタ	2019/9/13
	45	神戸800す7637	緊急作業車	日産	2005/7/8
二見分署	46	神戸830て2003	化学車	日野	2020/3/2
	47	神戸800す2203	高規格救急車	トヨタ	2022/3/3
	48	神戸800す6956	緊急作業車	日産	2005/3/10

※ 緊急車両 40台 普通車両 8台

1 4 消防水利状況

(各年 4 月 1 日時点)

種別	区分	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	
消火栓	公設	7,445	7,449	7,436	7,415	7,346	
	私設	171	167	145	152	143	
	小計	7,616	7,616	7,581	7,567	7,489	
防火水そう	公設	飲料水兼用100m ³	9	9	9	9	9
		100m ³ 以上	1	1	1	1	1
		60m ³ 以上100m ³ 未満	3	3	3	3	4
		40m ³ 以上60m ³ 未満	208	207	202	201	192
		20m ³ 以上40m ³ 未満	2	2	2	3	3
	私設	100m ³ 以上	15	16	15	15	6
		60m ³ 以上100m ³ 未満	24	23	23	23	10
		40m ³ 以上60m ³ 未満	297	290	291	294	284
		20m ³ 以上40m ³ 未満	9	9	9	9	1
	小計		568	560	555	558	510
合計		8,184	8,176	8,136	8,125	7,999	

1 5 火災警戒実施状況

(2021 年度)

	回数	時間	人員	警戒地域	期間
年末特別消防巡ら警戒	139	111時間00分	450	市内全域	12月10日～12月31日
年始特別消防巡ら警戒	80	72時間39分	245	市内全域	1月1日～1月10日

16 介護予防教育 (子どもと取り組む介護予防プロジェクト)

予防救急の視点から、脳卒中と高齢者の骨折による要介護者を減少させるため、2014年9月から、市内の小学校高学年を対象に介護予防教育の取組を進めています。

(2021年度)

	実施日	学校名	学年	時間	組数	人数
1	9月2日	朝霧小学校	4年生	2時限	5	146
2	9月17日	王子小学校	4年生	2時限	2	56
3	9月30日	大久保南小学校	4年生	1時限	5	150
4	11月16日	二見北小学校	4年生	1時限	3	92
5	11月18日	中崎小学校	4年生	1時限	2	53
6	11月19日	高丘東小学校	4年生	1時限	2	42
7	11月24日	松が丘小学校	4年生	2時限	2	61
8	11月29日	清水小学校	4年生	1時限	4	117
9	12月6日	藤江小学校	4年生	2時限	4	113
10	12月6日	谷八木小学校	4年生	1時限	3	95
計		計10小学校			32組	925人

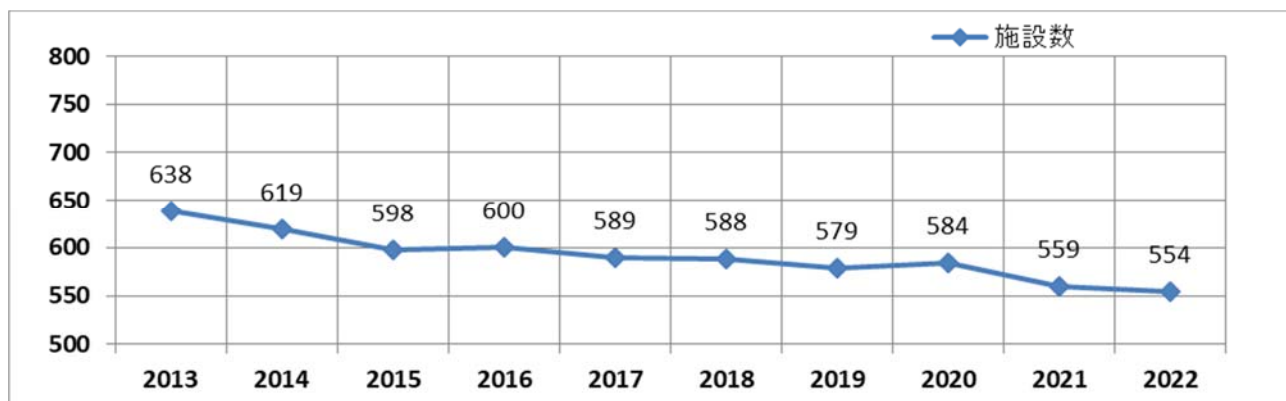
17 防火対象物状況と査察

防火対象物数(延べ面積 150 ㎡以上)は 2022 年 4 月 1 日現在、査察実施数は 2021 年度

防火対象物		区分	防火対象物数	査察実施数
1項	イ	劇場等、映画館、演芸場又は観覧場	4	3
	ロ	公会堂又は集会場	134	14
2項	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブなど		
	ロ	遊技場又はダンスホール	13	3
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗など		
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェなど	1	
3項	イ	待合、料理店など		
	ロ	飲食店等	101	42
4項		百貨店などの物品販売店又は展示場	252	115
5項	イ	旅館、ホテル、宿泊所など	24	24
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	2,558	182
6項	イ	病院、診療所又は助産院	124	30
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設など	72	74
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設など	196	62
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	47	9
7項		小学校、中学校、高等学校など	213	11
8項		図書館、博物館、美術館など	2	2
9項	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場など		
	ロ	イ以外の公衆浴場	5	
10項		車両の停車場など	10	1
11項		神社、寺院、教会など	86	9
12項	イ	工場又は作業場	785	51
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ		
13項	イ	自動車車庫又は駐車場	59	8
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫		
14項		倉庫	400	26
15項		前各項に該当しない事業場	791	84
16項	イ	特定用途に供する複合用途防火対象物	872	466
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	339	56
16の2項		地下街		
16の3項		準地下街		
17項		重要文化財	2	2
18項		延長50m以上のアーケード	6	
合 計			7,096	1,274

18 危険物許可施設数の推移

(各年4月1日時点)



19 危険物施設の状況と査察

危険物施設数は2022年4月1日現在、査察実施数は2021年度

施設別		貯蔵・取扱い危険物・指定可燃物						施設数	査察数	
		1類	2類	3類	4類	5類	6類			指定可燃物
危険物許可施設	製造所				9			9	9	
	貯蔵所	屋内貯蔵所		2		133	2		137	17
		屋外タンク貯蔵所				69			69	26
		屋内タンク貯蔵所				8			8	
		地下タンク貯蔵所				98			98	11
		簡易タンク貯蔵所								
		移動タンク貯蔵所				41			41	47
		屋外貯蔵所				29			29	15
	取扱所	給油取扱所				52			52	6
		販売取扱所				2			2	
一般取扱所					109			109	15	
計			2		550	2		554	146	
少量危険物・指定可燃物施設		1	3		528			115	647	18
合計		1	5	0	1,078	2	0	115	1,201	164

類別	性質	代表的な物質
第1類	酸化性固体	塩素酸ナトリウム、硫酸カリウム、硝酸アンモニウム
第2類	可燃性固体	赤リン、硫黄、鉄粉、固形アルコール、ラッカーパテ
第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄リン
第4類	引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油、アセトン、メタノール
第5類	自己反応性物質	ニトログリセリン、トリニトロトルエン、ヒドロキシルアミン
第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸

20 予防関係事務処理状況

(1) 防火対象物関係

(2021 年度)

申請届出の種類	処理件数	申請届出の種類	処理件数
建築同意	293	喫煙承認申請	
防火管理者選任(解任)届出	598	裸火使用承認申請	3
消防計画作成(変更)届出	632	危険物品持込み承認申請	38
防災管理者選任(解任)届出	19	変・発・蓄電設備設置届出	43
防災管理消防計画作成(変更)届出	19	ネオン管設備設置届出	
統括防火管理者選任(解任)届出	15	炉設置届出	4
全体の消防計画作成(変更)届出(防火)	17	厨房設備届出	
統括防災管理者選任(解任)届出	2	温風暖房機設置届出	
全体の消防計画作成(変更)届出(防災)	2	ボイラー設置届出	7
管理権原者変更届出		給湯湯沸設備届出	1
防火管理者の証交付申請	7	乾燥設備設置届出	9
消防用設備等着工届出	257	サウナ設備届出	
消防用設備等工事届出	226	ヒートポンプ冷暖房機設置届出	3
消防用設備等設置届出	857	火花を生ずる設備設置届出	
消防用設備等点検結果届出	2,867	放電加工機設置届出	
防火対象物使用開始届出	593	百貨店等の避難通路設置変更届出	4
防火対象物点検報告特例認定申請	6	煙火打上げ仕掛け届出	
防災管理点検報告特例申請		催物開催届出	4
防火対象物定期点検結果報告書	172	消防用設備業届出	15
防災管理点検結果報告書	8	基準の特例適用申請書	27
表示マーク交付(更新)申請	1	指定洞道等届出	
自衛消防組織設置(変更)届出	16	露店等の開設届出	15
消防設備等検査済証交付	53	火災予防上必要な業務に関する計画	1
消防法令適合通知交付申請書		合計	6,834

(2) 危険物関係

(2021 年度)

申請届出の種類	処理件数	申請届出の種類	処理件数
危険物製造所等設置(変更)許可申請	144	危険物製造所等廃止届出	10
危険物製造所等仮使用承認申請	132	危険物製造所等災害発生届出	8
危険物製造所等完成検査申請	137	危険物製造所等再開届	
予防規程制定(変更)認可申請	5	危険物製造所等休止届	
危険物仮貯蔵仮取扱承認申請	15	危険物製造所等譲渡引渡届	3
危険物製造所等完成検査前検査申請	80	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱(変更)届出	51
危険物製造所等軽微変更届出	445	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	18
危険物製造所等品名、数量又は指定数量の倍数変更届出	22	液化石油ガス・圧縮アセチレンガス貯蔵取扱届出	32
危険物保安監督者選任解任届出	72	液化石油ガス・圧縮アセチレンガス貯蔵取扱廃止届出	2
工事整備対象設備等着工(設置)届出	32	毒物・劇物貯蔵取扱届出	
危険物製造所等火気使用工事届出	153	毒物・劇物貯蔵取扱廃止届出	
		合計	1,361

21 消防同意事務処理状況

(2021年度)

用途		区分	新築	増築	改築 移築等	合計
1項	イ	劇場等、映画館、演芸場又は観覧場				0
	ロ	公会堂又は集会場		1		1
2項	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブなど				0
	ロ	遊技場又はダンスホール				0
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗など				0
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェなど				0
3項	イ	待合、料理店など				0
	ロ	飲食店等	2			2
4項	百貨店などの物品販売店又は展示場		10	3		13
5項	イ	旅館、ホテル、宿泊所など				0
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	45			45
6項	イ	病院、診療所又は助産院	6	1		7
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設など	2			2
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設など	12	2	1	15
	ニ	幼稚園又は特別支援学校		1		1
7項	小学校、中学校、高等学校など			7		7
8項	図書館、博物館、美術館など					0
9項	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場など				0
	ロ	イ以外の公衆浴場				0
10項	車両の停車場など			1		1
11項	神社、寺院、教会など					0
12項	イ	工場又は作業場	2	9		11
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				0
13項	イ	自動車車庫又は駐車場	1			1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				0
14項	倉庫		18	33		51
15項	前各項に該当しない事業場		11	6		17
16項	イ	特定用途に供する複合用途防火対象物	14	2	1	17
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	5			5
16の2項	地下街					0
16の3項	準地下街					0
17項	重要文化財					0
18項	延長50m以上のアーケード					0
専用住宅等			96	1		97
建築設備等						0
合 計			224	67	2	293

2 2 防火管理講習会実施状況

	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
乙種防火管理講習 修了者数	19	15	17	17	24

2 3 危険物施設に係る申請状況

(2021年度)

施設区分 区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所		
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
設置許可	5		1			1		1		2		
変更許可	139	1	4	6		3		2		17		106
仮使用承認	132	1	3	5		1				16		106
完成検査	設置	4	1					1		2		
	変更	133	1	6	6		3		2	15		100
合計	413	3	15	17	0	8	0	6	0	52	0	312

予防規程認可 (制定・変更)	5
仮貯蔵仮取扱承認	15
完成検査前検査	80
合計	100

24 防災センター来館状況

	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
4月	479	66	1,774	1,552	1,050
5月	439	61	1,767	1,695	1,944
6月	796	208	2,202	1,284	2,042
7月	617	522	1,622	1,875	2,017
8月	742	501	1,429	1,094	1,302
9月	648	670	1,642	1,520	1,912
10月	976	578	1,105	1,042	1,027
11月	1,065	891	1,180	1,169	1,095
12月	1,090	753	866	622	627
1月	1,279	327	970	900	804
2月	590	261	1,324	1,103	1,274
3月	535	250	775	1,928	1,233
合 計	9,256	5,088	16,656	15,784	16,327

※2017年度から会議・講演・協議会等の来館者を含みます。

25 訓練指導等の実施状況

防災センターでは、要望に応じて地域に出向き防火指導や防災指導を行っています。

(2021年度)

内 容	対 象	自主防災 組織等	宿泊施設 事業所等	小・中・高 各種学校等	幼稚園 保育園	その他の 団体	合 計
	防火指導	回	4	50	8	60	27
受講者		345	1,636	3,740	6,923	737	13,381
防災指導	回	1	5	2	1	5	14
	受講者	200	372	1,030	90	280	1,972
合 計	回	5	55	10	61	32	163
	受講者	545	2,008	4,770	7,013	1,017	15,353

26 市民救命士講習及び救急指導実施状況

心肺蘇生法等の応急手当やAED（自動体外式除細動器）の使用方法を習得する市民救命士講習及び、総務省消防庁が示す「救急受診ガイド」に沿った救急要請の判断と応急手当の体験をする救急指導を開催しています。

(2021年度)

内容	対象	自主防災組織等	宿泊施設事業所等	小・中・高各種学校等	幼稚園保育園	その他の団体	合計
	市民救命士講習	回数		31	17	2	69
	受講者		374	472	24	820	1,690
救急指導	回数	3	12	7	3	1	26
	受講者	236	284	225	48	50	843
合計	回数	3	43	24	5	70	145
	受講者	236	658	697	72	870	2,533

市民救命士講習実施状況

(2021年度)

区分 月	救命講習Ⅰ		救命講習Ⅱ		救命講習Ⅲ		上級救命講習		インストラクター講習		KIDS救命士講習		救命入門コース		合計	
	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者
4月	3	29													3	29
5月	9	100					2	2	1	11			1	30	13	143
6月	19	261					1	1					5	174	25	436
7月	4	47											5	141	9	188
8月	11	145							1	1					12	146
9月	8	96			1	13							2	30	11	139
10月	5	51			1	9							2	19	8	79
11月	5	56											1	6	6	62
12月	4	57											2	61	6	118
1月	3	116					1	1	1	1					5	118
2月	13	141					1	1					1	32	15	174
3月	2	29			1	11	3	18							6	58
合計	86	1,128			3	33	8	23	3	13			19	493	119	1,690

市民救命士講習の区分

救命講習Ⅰ：主に成人を対象とした心肺蘇生法の講習（3時間）

救命講習Ⅱ：医療従事者に対する講習（4時間）

救命講習Ⅲ：主に小児、乳児、新生児の心肺蘇生法を対象とした講習（3時間）

上級救命講習：成人、小児、乳児、新生児を対象とした心肺蘇生法、傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当、搬送法等の講習（8時間）

インストラクター講習：事業所又は防災組織等において従業員又は、防災組織等の構成員に対して行う市民救命士講習の指導に従事する者を養成する講習（8時間×3日間）

KIDS救命士講習：小学4年生以上6年生以下の者を対象者とした講習（1時間30分）

救命入門コース：主に成人を対象とした心肺蘇生法の入門講習（90分・45分）

災害統計

- 1 消防通信
- 2 市内地区別災害出動件数
- 3 火災出動
- 4 救急出動
- 5 救助出動
- 6 その他の災害出動
- 7 風水害出動

1 消防通信

(1) 119 番通報受付状況

区分	種別	2021年中 (A)	2020年中 (B)	対前年比		
				増減数(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
災害 関係 通報	火災	115	134	▲ 19	▲ 14.2	
	救助	280	241	39	16.2	
	その他の災害	242	221	21	9.5	
	風水害	2	2	0	0.0	
	救急	14,035	13,792	243	1.8	
	他市へ 転送	加古川市	190	155	35	22.6
		神戸市	358	333	25	7.5
		その他	20	26	▲ 6	▲ 23.1
	小計	15,242	14,904	338	2.3	
緊急性の 無い通報	いたずら	21	12	9	75.0	
	問合せ	1,953	2,008	▲ 55	▲ 2.7	
	間違い	1,076	941	135	14.3	
	その他	2,044	2,114	▲ 70	▲ 3.3	
	小計	5,094	5,075	19	0.4	
通報訓練		734	697	37	5.3	
合計		21,070	20,676	394	1.9	

※「他市へ転送」とは、市外で発生した災害関係通報を受付けた場合に、該当する管轄消防本部へ切断せずに転送することです。

(2) 医療案内状況

(2021 年中)

「時間帯別医療案内件数」

時間	案内件数	問合せ件数
0時	227	152
1時	190	118
2時	148	88
3時	83	51
4時	108	65
5時	93	58
6時	179	115
7時	212	138
8時	234	148
9時	662	388
10時	508	301
11時	453	267
12時	479	321
13時	569	382
14時	684	421
15時	672	430
16時	704	439
17時	729	434
18時	830	539
19時	1,010	653
20時	873	572
21時	779	519
22時	504	326
23時	348	221
合計	11,278	7,146

「診療科目別医療案内件数」

科目	案内件数
外科	2,515
内科	2,348
小児科	1,104
整形外科	2,509
眼科	306
耳鼻科	470
脳外科	892
その他	1,134
合計	11,278

- ・ 緊急性が無い病気やケガ等で医療機関をお探しの場合は、明石市消防局の代表電話（078-921-0119）へ問合せ下さい。

2 市内地区別災害出動件数

(2021年中)

地区名	人口	火災出動	救急出動	救助出動	その他の災害	風水害
松が丘1丁目	1,879		126	8	9	
松が丘2丁目	1,307		107	6	9	
松が丘3丁目	1,093		30	2	3	
松が丘4丁目	1,245		135	3	5	
松が丘5丁目	958	1	51	3	2	
松が丘北町	831		31	2	7	
大蔵谷奥	640		30		4	
東山町	756		17		2	
朝霧北町	1,319		38	2	4	
朝霧台	1,209	1	113	4	6	
朝霧山手町	723		24	2	1	
朝霧南町1丁目	240		52	1	2	
朝霧南町2丁目	1,231		37		2	
朝霧南町3丁目	751		39			
朝霧南町4丁目	1,107		35		2	
朝霧東町1丁目	661		22		4	
朝霧東町2丁目	1,353		32		3	
朝霧東町3丁目	575		25	1		
朝霧町1丁目	807		52	2	7	
朝霧町2丁目	582		29	2	5	
朝霧町3丁目	506		28	1	2	
北朝霧丘1丁目	936		23		2	
北朝霧丘2丁目	519	1	15			
東朝霧丘	1,919		80		6	
中朝霧丘	923		41	5	4	
西朝霧丘	554		28		4	
荷山町	895		46	3	4	
東野町	4,226	1	133	9	12	
太寺大野町	843		28	2	3	
太寺天王町	1,183		25		1	
太寺1丁目	1,102		34	1	2	
太寺2丁目	817		15	2		
太寺3丁目	574		18	1	1	
太寺4丁目	852		19			
東人丸町	1,209		45	1	4	
人丸町	516		23	4	3	
山下町	884		38		3	
上ノ丸1丁目	937		22	1	4	
上ノ丸2丁目	720		17	1		
上ノ丸3丁目	771		28		4	
明石公園	-		30	1	3	
鷹匠町	1,380		160		4	

地区名	人口	火災出動	救急出動	救助出動	その他の災害	風水害
茶園場町	924		50	5	4	
大蔵八幡町	869		62		10	
大蔵町	603		20		3	
大蔵中町	596	1	33	2	2	
大蔵本町	474		18		3	
大蔵天神町	484		20			
天文町1丁目	208		50		2	
天文町2丁目	304		19		2	
相生町1丁目	554		29	1	2	
相生町2丁目	949	1	53	3	11	
中崎1丁目	350		34	1	6	
中崎2丁目	1,379		43	4	7	
鍛冶屋町	115		20		6	
桜町	1,181		60	1	7	
東仲ノ町	1,200	1	99	4	12	
大明石町1丁目	1,534	1	320	3	14	
大明石町2丁目	1,027		45	3	6	
本町1丁目	825		63	1	6	
本町2丁目	852		65	3	7	
材木町	675		47		2	
樽屋町	1,329	1	74	1	5	
日富美町	513		43	2		
大観町	742		42	4	6	
港町	748		43	6	3	
岬町	739		47	2	8	
大蔵海岸通1丁目	-		36	1	5	
大蔵海岸通2丁目	-		22	1	6	
西新町1丁目	697	1	44	3	2	
西新町2丁目	1,416		61	3	8	
西新町3丁目	867		47	2	4	
北王子町	1,072	1	87		5	
王子1丁目	465		27	1	2	
王子2丁目	768		108	1		
南王子町	620		36	3	2	
大道町1丁目	646		26		1	
大道町2丁目	518		11		1	
硯町1丁目	446		29	2	7	
硯町2丁目	1,362		119		7	
硯町3丁目	1,603	1	93	3	6	
田町1丁目	765		24		4	
田町2丁目	692		77	1	1	
新明町	550		24		1	
船上町	910	2	30	1	2	
和坂稻荷町	174		10		3	

地区名	人口	火災出動	救急出動	救助出動	その他の災害	風水害
宮の上	1,293		61	3	6	
立石1丁目	298		21		3	
立石2丁目	807		26	1	1	
貴崎1丁目	423		25			
貴崎2丁目	560		43	1	1	
貴崎3丁目	1,585		61		4	
貴崎4丁目	519		30	2	3	
貴崎5丁目	948		52	2	5	
南貴崎町	356		43		1	
林崎町1丁目	149		12		1	
林崎町2丁目	618		35	1	2	
林崎町3丁目	1,042		47	4	4	
林1丁目	522		30		1	
林2丁目	745		34	3	3	
林3丁目	753	1	38	3	4	
松江	1,781		92	2	3	
和坂1丁目	1,222		51	1	4	
和坂2丁目	668		30	1	8	
和坂3丁目	724		21	1	7	
西明石町1丁目	364		5			
西明石町2丁目	508	1	17	2	1	
西明石町3丁目	480		15		2	
西明石町4丁目	373		19	2		
西明石町5丁目	585		27		2	
川崎町	1,329	1	41	3	26	
西明石南町1丁目	346	1	23	2		
西明石南町2丁目	1,124		91	7	5	
西明石南町3丁目	1,526	1	45	2	4	
和坂	789		45	1	4	
花園町	139		11			
松の内1丁目	1,360		62	2	9	
松の内2丁目	1,768		93	5	7	
野々上1丁目	958		44	1	2	
野々上2丁目	714		53	1	4	
野々上3丁目	1,396		61	2	10	
小久保1丁目	1,363	1	73	3	2	
小久保2丁目	1,140		190	1	10	
小久保3丁目	1,353	1	28		4	
小久保4丁目	754	1	35		1	
小久保5丁目	1,108		26	1	2	
小久保6丁目	1,217		37		1	
西明石北町1丁目	614		36		1	
西明石北町2丁目	452		21	1		
西明石北町3丁目	840		48	1	2	

地区名	人口	火災出動	救急出動	救助出動	その他の災害	風水害
鳥羽	3,729	2	125	3	19	
西明石東町	787		32	1	3	
旭が丘	950		39	1	1	
明南町1丁目	546		28		2	
明南町2丁目	1,811		60	2	6	
明南町3丁目	12		10		1	
沢野1丁目	464		25		1	
沢野2丁目	697		20	1	2	
小久保	855	1	18		2	
西明石西町1丁目	734		36	1	2	
西明石西町2丁目	924		32		4	
別所町	1,316	1	86	5	8	
東藤江1丁目	1,050	1	60	2	4	
東藤江2丁目	659		41	1	4	
藤が丘1丁目	1,066		53	2	5	
藤が丘2丁目	903		32		2	
藤江	11,677	1	524	10	35	
本庁地区計	140,071	28	7,350	229	605	
松陰新田	240		9		5	
森田	2,390		114	3	11	1
松陰	5,338	4	164	6	18	
松陰山手	735		12	1	1	
大久保町	6,758		235	4	18	
駅前1丁目	895		50	1	5	
駅前2丁目	968		35		4	
大窪	16,484	3	882	19	73	
山手台1丁目	661		27	1	4	
山手台2丁目	789		52	2	5	
山手台3丁目	612		32	1	5	
山手台4丁目	714		5			
高丘1丁目	1,206		42		6	
高丘2丁目	886		32	1	1	
高丘3丁目	2,384		87	8	7	
高丘4丁目	375	1	6	1		
高丘5丁目	1,850		85	4	5	
高丘6丁目	566		20	1	1	
高丘7丁目	2,022	1	63		6	
西脇	3,020		145	3	10	
緑が丘	902		21		2	
茜1丁目	502		2			1
茜2丁目	908		19			
茜3丁目	498		36	1	1	
谷八木	6,520	1	181	4	20	
八木	2,684	2	398	1	22	

地区名	人口	火災出動	救急出動	救助出動	その他の災害	風水害
福田	379		12			
福田1丁目	352		7	1	2	
福田2丁目	351		13		1	
福田3丁目	956		16	1	3	
江井島	6,122		327	7	20	
西島	9,643	1	353	9	22	
わかば	1,462		43		4	
ゆりのき通1丁目	3,529		109		4	
ゆりのき通2丁目	1,606		53		3	
ゆりのき通3丁目	-		23		6	
大久保地区計	85,307	13	3,710	80	295	2
金ヶ崎	4,025	2	204	6	20	
長坂寺	4,099		192	9	20	
錦が丘1丁目	1,326		51		5	
錦が丘2丁目	561		34		5	
錦が丘3丁目	969		18			
錦が丘4丁目	378	1	59	2	3	
鴨池	1,095		44	1	3	
清水	16,791	4	831	23	75	
中尾	2,898		161	5	19	
住吉1丁目	905		32		1	
住吉2丁目	1,808	1	62	3	3	
住吉3丁目	1,546		49	1	3	
住吉4丁目	1,206		27		3	
西岡	11,856	1	541	21	50	
魚住地区計	49,463	9	2,305	71	210	
福里	4,297	2	146	5	11	
東二見	12,151	2	630	23	46	
西二見	12,192	3	518	26	32	
西二見駅前1丁目	15		15		1	
西二見駅前2丁目	406		25	1	2	
西二見駅前3丁目	618		12		1	
西二見駅前4丁目	318		9			
南二見	-	1	46	1	15	
二見地区計	29,997	8	1,401	56	108	
市外地区へ	—		16	2	15	
総合計	304,838	58	14,782	438	1,233	2

※ 人口については市勢と合わすために2022年4月1日の人口としています

※ 沢野3丁目、沢野南町1丁目、沢野南町2丁目、沢野南町3丁目に関しては、2021年12月18日から新住所に変更となっているため、上記統計は旧住所の鳥羽として計上しています

3 火災出動

(1)火災の状況

区 分	単位	2021年中 (A)	2020年中 (B)	対前年比	
				増減数(C) (A) - (B)	増減率(%) (C)/(B)X100
出 火 件 数	件	58	55	3	5.5
建 物 火 災		34	26	8	30.8
林 野 火 災				-	-
車 両 火 災		9	9	0	0.0
船 舶 火 災				-	-
航 空 機 火 災				-	-
そ の 他 の 火 災		15	20	▲ 5	▲ 25.0
焼 損 棟 数	棟	36	35	1	2.9
全 焼		3	5	▲ 2	▲ 40.0
半 焼		3	3	0	0.0
部 分 焼		11	2	9	450.0
ぼ や		19	25	▲ 6	▲ 24.0
建 物 焼 損 床 面 積	m ²	538	495	43	8.7
建 物 焼 損 表 面 積	m ²	24	115	▲ 91	▲ 79.1
林 野 焼 損 面 積	a			-	-
死 者 数	人	2	1	1	100.0
負 傷 者 数	人	15	12	3	25.0
り 災 世 帯 数	世帯	31	37	▲ 6	▲ 16.2
全 損		5	8	▲ 3	▲ 37.5
半 損		1	1	0	-
小 損		25	28	▲ 3	▲ 10.7
り 災 人 員 数	人	74	81	▲ 7	▲ 8.6
損 害 額	千円	62,285	71,585	▲ 9,300	▲ 13.0
建 物 火 災		60,830	67,892	▲ 7,062	▲ 10.4
林 野 火 災				-	-
車 両 火 災		1,170	3,468	▲ 2,298	▲ 66.3
船 舶 火 災				-	-
航 空 機 火 災				-	-
そ の 他 の 火 災		285	225	60	26.7
出 火 率	件/万人	1.9	1.8	-	-

(2)出火時間帯別火災の状況

(2021 年中)

区分 時間	出 火 件 数						焼 損 棟 数				死者負傷者		
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	死者	負傷者
合 計	58	34		9		15	36	3	3	11	19	2	15
0～ 1時	3	2				1	2				2		
1～ 2時	1					1							
2～ 3時													
3～ 4時													
4～ 5時	1	1					1		1				
5～ 6時	2	2					2				2		2
6～ 7時	1					1							1
7～ 8時	1	1					1			1			1
8～ 9時	3	2		1			2				2		1
9～ 10時	7	5		1		1	5			2	3		
10～ 11時	4	1		2		1	1			1			
11～ 12時	3	1		2			1			1			
12～ 13時	2					2							
13～ 14時	4	1				3	1			1			
14～ 15時	3	2		1			2			2			
15～ 16時	2	1		1			1				1		
16～ 17時	4			1		3							
17～ 18時	1	1					1				1		
18～ 19時	4	3				1	3				3		
19～ 20時	2	2					2				2		1
20～ 21時	3	2				1	2			1	1		2
21～ 22時	3	3					3		1	1	1	1	1
22～ 23時	1	1					1	1					1
23～ 0時	2	2					2			1	1		
不 明	1	1					3	2	1			1	5

(3)死傷者の状況

年 齢 区 分	死 者				負 傷 者			
	2021年中		2020年中		2021年中		2020年中	
	人 数	構 成 比 (%)	人 数	構 成 比 (%)	人 数	構 成 比 (%)	人 数	構 成 比 (%)
5 歳 以 下					2	13.3		
6 歳 ～ 6 4 歳 以 下	1	50.0			10	66.7	4	33.3
6 5 歳 以 上	1	50.0	1	100.0	3	20.0	8	66.7
年 齢 不 明								
合 計	2	100	1	100	15	100	12	100

(4)初期消火の状況

(2021 年中)

	建 物		車 両		そ の 他	
	成 功	失 敗	成 功	失 敗	成 功	失 敗
水バケツ						
泡消火器						
二酸化炭素消火器	1					
粉末消火器	8	2	2	3		
屋内消火栓設備						
スプリンクラー設備						
水噴霧消火設備						
泡消火設備						
二酸化炭素消火設備						
粉末消火設備						
屋外消火栓設備						
水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた	9	3	3		2	1
寝具、衣類等をかけた	1	1				
もみ消した						
その他	3	1	1			1
合 計	22	7	6	3	2	2

(5)年別火災発生状況

年	火災件数	火災種別					焼損面積		焼損棟数	り災世帯	り災人員	死傷者		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	建物 (m ²)	林野 (a)				死者	負傷者	
2021年中	58	34		9		15	538		36	31	74	2	15	62,285
2020年中	55	26		9		20	495		35	37	81	1	12	72,547
2019年中	73	38		7		28	622		51	30	70		8	78,954
2018年中	74	37		6		31	831		37	34	72	3	15	89,868
2017年中	66	42		7		17	3,671		91	54	112	3	7	250,732
2016年中	70	45		2		23	572		57	36	86	4	10	66,387
2015年中	51	37		1		13	442		71	32	83	2	11	33,991
2014年中	77	44		6		27	485		57	43	105	3	18	48,919
2013年中	78	34		11	1	32	515		44	15	40	2	8	26,467
2012年中	85	48		11		26	939		59	38	94		13	49,413

10年平均	69	39		7	1	23	911		54	35	82	3	12	77,956
-------	----	----	--	---	---	----	-----	--	----	----	----	---	----	--------

(6)月別火災件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2021年中	8	8	2	3	8	4	1	3	5	10	3	3	58
2020年中	2	2	7	5	7	7	2	4	3	5	4	7	55
2019年中	9	2	8	5	11	8	5	6	4	4	5	6	73
2018年中	4	5	8	5	7	3	5	9	8	5	7	8	74
2017年中	4	8	6	4	3	5	7	7	5	5	9	3	66
2016年中	8	4	8	6	3		6	5	7	5	12	6	70
2015年中	7	5	3	2	5	3	6	3	3	5	6	3	51
2014年中	8	5	12	5	7	7	7	2	2	7	7	8	77
2013年中	6	4	6	6	8	6	5	11	10	4	6	6	78
2012年中	11	10	9	7	5	6	1	10	6	3	9	8	85

(7)出火原因別火災件数

出火原因	2021 年中	2020 年中	2019 年中	2018 年中	2017 年中	2016 年中	2015 年中	2014 年中	2013 年中	2012 年中
たばこ	6	1	7	3	5	7	4	5	3	7
こんろ	5	8	5	9	7	11	9	14	7	8
かまど										
風呂かまど	1									1
炉						1				
焼却炉										1
ストーブ	2	2	1	2	5	1	3	2		6
こたつ	1									
ポイラー			1							
煙突・煙道										
排気管	1		2	1	2		1	1	2	2
電気機器	5	6	5	2	5	4	1	1		3
電機装置	2	2	1	5	1	1	1	1	2	2
電灯・電話等の配線	1	1				2		1	1	
内燃機関		1		1					1	
配線器具	4	4	4	4	7	3	3		6	1
火あそび			1	1	1	2	3	6	5	7
マッチ・ライター	1		1	4		1	3			1
たき火								1	1	3
溶接機・切断機				1		3	2	2	1	
灯火						1	1	2	1	
衝突の火花	5	6		3	1			1		
取灰			2							
火入れ	3	2	3	3	4	2	2		4	2
放火	9	13	24	21	18	13	5	9	10	11
放火の疑い	1	2	1		3	4	1	8	16	8
その他	7	6	13	13	4	11	7	14	10	16
不明・調査中	4	1	2	1	3	3	5	9	8	6
合計	58	55	73	74	66	70	51	77	78	85

4 救急出動

(1)事故種別出動件数及び搬送人員

事 故 種 別	2021年中		2020年中		対前年比	
	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	増減数 (搬送人員)	増減率 (%)
急 病	9,266 (8,012)	62.68 (63.76)	9,013 (7,818)	62.65 (63.78)	253 (194)	2.8 (2.5)
交 通 事 故	915 (804)	6.19 (6.40)	899 (814)	6.25 (6.64)	16 (▲ 10)	1.8 (1.1)
一 般 負 傷	2,421 (2,098)	16.38 (16.70)	2,360 (2,020)	16.40 (16.48)	61 (78)	2.6 (3.9)
加 害	62 (47)	0.42 (0.37)	69 (50)	0.48 (0.41)	▲ 7 (▲ 3)	▲ 10.1 (▲ 6.0)
自 損 行 為	141 (95)	0.95 (0.76)	127 (86)	0.88 (0.70)	14 (9)	11.0 (10.5)
労 働 災 害	74 (72)	0.50 (0.57)	85 (82)	0.59 (0.67)	▲ 11 (▲ 10)	▲ 12.9 (▲ 12.2)
運 動 競 技	55 (52)	0.37 (0.41)	50 (49)	0.35 (0.40)	5 (3)	10.0 (6.1)
火 災	39 (12)	0.26 (0.10)	33 (10)	0.23 (0.08)	6 (2)	18.2 (20.0)
水 難	8 (3)	0.05 (0.02)	13 (6)	0.09 (0.05)	▲ 5 (▲ 3)	▲ 38.5 (▲ 50.0)
自 然 災 害						- -
転院搬送	1,367 (1,364)	9.25 (10.86)	1,320 (1,320)	9.17 (10.77)	47 (44)	3.6 (3.3)
医師搬送	24 -	0.16 -	34 -	0.24 -	▲ 10 -	▲ 29.4 -
そ の 他	410 (6)	2.77 (0.05)	384 (3)	2.67 (0.02)	26 (3)	6.8 (100)
合 計	14,782 (12,565)	100 (100)	14,387 (12,258)	100 (100)	395 (307)	2.7 (2.5)

※医師搬送は搬送人員を計上しません。

(2)救急出動の推移

区分	救急出動件数 (搬送人員)	対前年比	
		増減数	増減率(%)
2021年中	14,782 (12,565)	395 (307)	2.7 (2.5)
2020年中	14,387 (12,258)	▲ 1,912 (▲ 1,822)	▲ 11.7 (▲ 12.9)
2019年中	16,299 (14,080)	479 (486)	3.0 (3.6)
2018年中	15,820 (13,594)	958 (788)	6.4 (6.2)
2017年中	14,862 (12,806)	493 (464)	3.4 (3.8)
2016年中	14,369 (12,342)	948 (926)	7.1 (8.1)
2015年中	13,421 (11,416)	538 (375)	4.2 (3.4)
2014年中	12,883 (11,041)	159 (96)	1.2 (0.9)
2013年中	12,724 (10,945)	758 (799)	6.3 (7.9)
2012年中	11,966 (10,146)	▲ 114 (142)	▲ 0.9 (1.4)

(3)傷病程度別事故種別搬送人員

(2021 年中)

事故種別 年齢区	急病	交通事故	一般負傷	その他 (左記以外)	合計
死亡 (構成比:%)	156 (1.9)	2 (0.2)	20 (1.0)	24 (1.5)	202 (1.6)
重症 (構成比:%)	240 (3.0)	24 (3.0)	92 (4.4)	133 (8.1)	489 (3.9)
中等症 (構成比:%)	3,874 (48.4)	148 (18.4)	728 (34.7)	1,262 (76.4)	6,012 (47.8)
軽症 (構成比:%)	3,742 (46.7)	630 (78.4)	1,258 (60.0)	232 (14.1)	5,862 (46.7)
その他 (構成比:%)					
合計 (構成比:%)	8,012 (100)	804 (100)	2,098 (100)	1,651 (100)	12,565 (100)

傷病程度は初診時における医師の診断に基づき次のように分類しています

死亡：初診時において死亡が確認されたものをいいます。

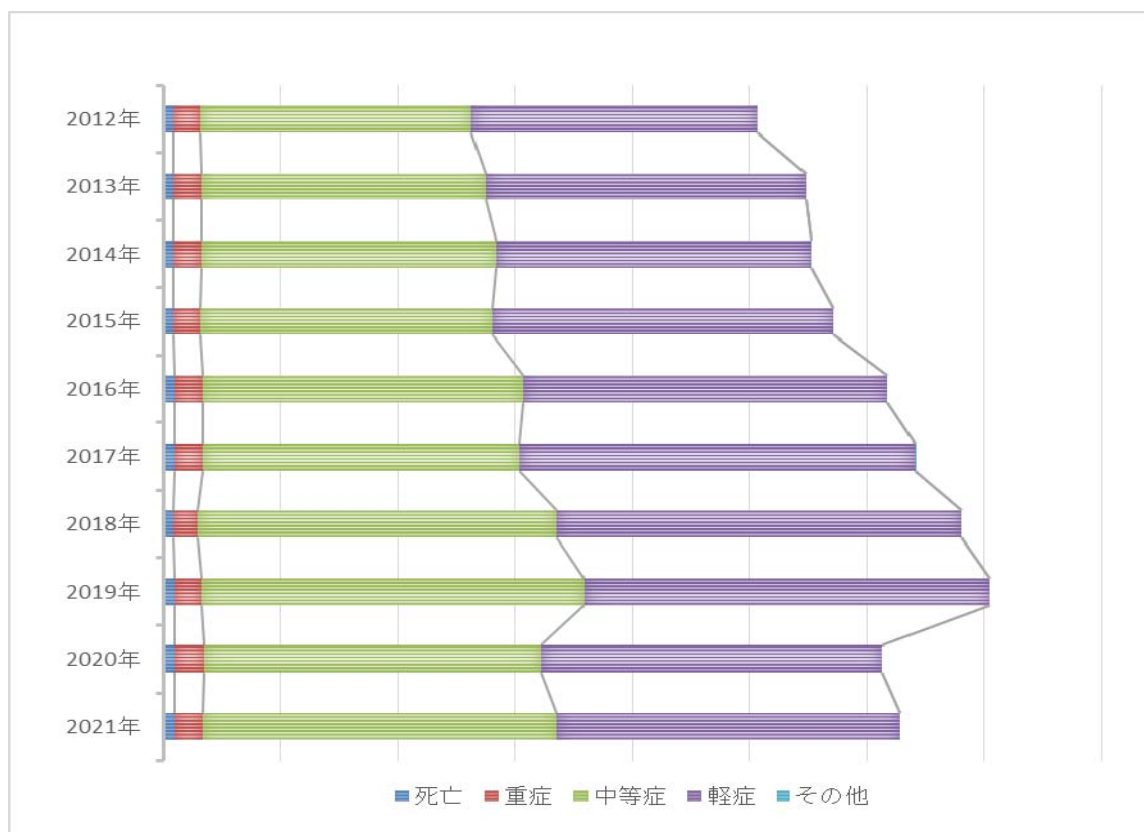
重症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいいます。

中等症：傷病程度が重症または軽症以外のものをいいます。

軽症：傷病程度が入院加療を必要としないものをいいます。

その他：医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、もしくはその他の場所に搬送したものをいいます。

(4)年別傷病程度別搬送人員の推移



(5)年齢区分別事故種別搬送人員

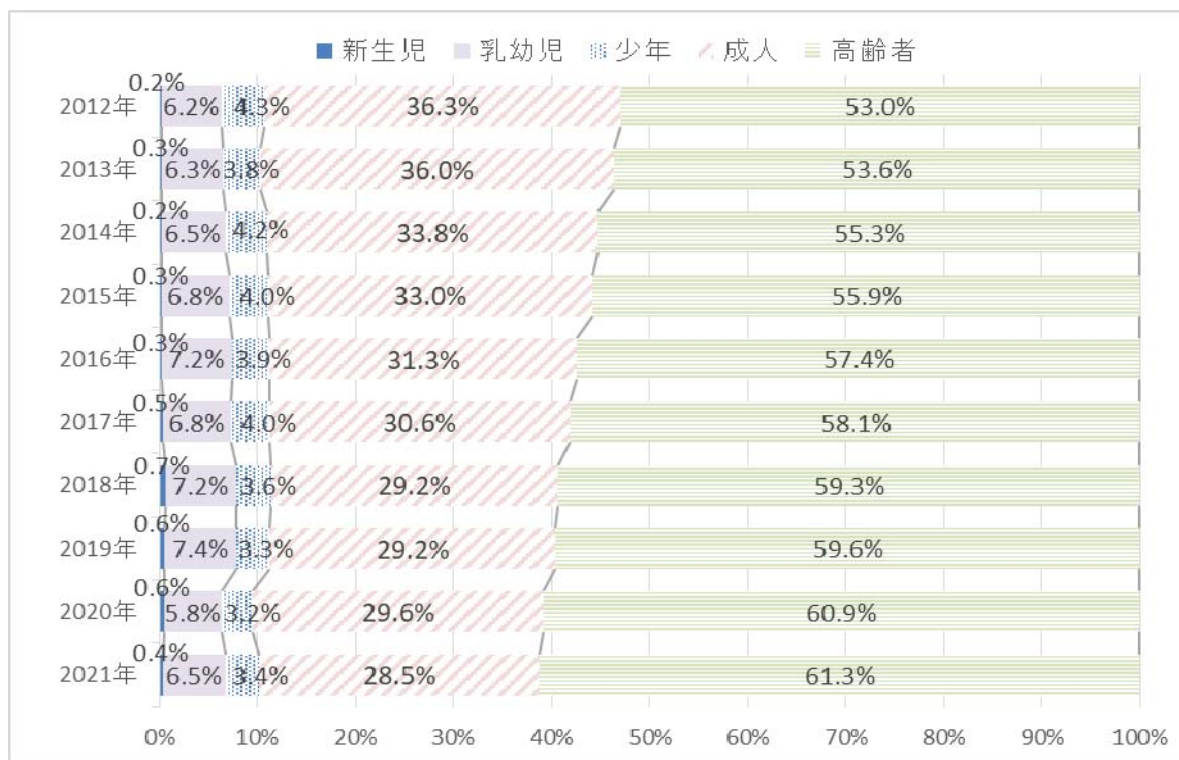
(2021 年中)

事故種別 年齢区	急病	交通事故	一般負傷	その他 (左記以外)	合計
新生児 (構成比:%)	5 (0.1)		1 0.05	42 (2.5)	48 (0.4)
乳幼児 (構成比:%)	530 (6.6)	20 (2.5)	219 (10.4)	42 (2.5)	811 (6.5)
少年 (構成比:%)	202 (2.5)	78 (9.7)	74 (3.5)	69 (4.2)	423 (3.4)
成人 (構成比:%)	2,266 (28.3)	463 (57.6)	323 (15.4)	529 (32.0)	3,581 (28.5)
高齢者 (構成比:%)	5,009 (62.5)	243 (30.2)	1,481 (70.6)	969 (58.7)	7,702 (61.3)
合計 (構成比:%)	8,012 (100)	804 (100)	2,098 (100)	1,651 (100)	12,565 (100)

年齢区分は次のように分類しています。

- 新生児：生後28日未満の者
- 乳幼児：生後28日以上～満7歳未満の者
- 少年：満7歳以上～満18歳未満の者
- 成人：満18歳以上～満65歳未満の者
- 高齢者：満65歳以上の者

(6) 年別年齢区分別搬送人員の割合



(7)月別曜日別事故種別出動件数及び搬送人員

(2021 年中)

事故種別 区	急病		交通事故		一般負傷		その他(左記以外)		合計		
	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	
月別	1月	756 (634)	8.2 7.9	68 (58)	7.4 7.2	186 (161)	7.7 7.7	175 (127)	8.0 7.7	1,185 (980)	8.0 7.8
	2月	614 (524)	6.6 6.5	62 (56)	6.8 7.0	172 (147)	7.1 7.0	166 (129)	7.6 7.8	1,014 (856)	6.9 6.8
	3月	728 (632)	7.9 7.9	76 (69)	8.3 8.6	207 (173)	8.6 8.2	173 (125)	7.9 7.6	1,184 (999)	8.0 8.0
	4月	801 (701)	8.6 8.7	71 (59)	7.8 7.3	175 (155)	7.2 7.4	192 (154)	8.8 9.3	1,239 (1,069)	8.4 8.5
	5月	704 (622)	7.6 7.8	83 (71)	9.1 8.8	200 (180)	8.3 8.6	149 (109)	6.8 6.6	1,136 (982)	7.7 7.8
	6月	714 (630)	7.7 7.9	82 (72)	9.0 9.0	165 (148)	6.8 7.1	177 (146)	8.1 8.8	1,138 (996)	7.7 7.9
	7月	870 (763)	9.4 9.5	74 (68)	8.1 8.5	189 (170)	7.8 8.1	207 (156)	9.5 9.4	1,340 (1,157)	9.1 9.2
	8月	895 (763)	9.7 9.5	62 (61)	6.8 7.6	189 (169)	7.8 8.1	181 (129)	8.3 7.8	1,327 (1,122)	9.0 8.9
	9月	728 (642)	7.9 8.0	65 (60)	7.1 7.5	186 (162)	7.7 7.7	155 (123)	7.1 7.5	1,134 (987)	7.7 7.9
	10月	853 (736)	9.2 9.2	92 (79)	10.1 9.8	240 (203)	9.9 9.7	185 (135)	8.5 8.2	1,370 (1,153)	9.3 9.2
	11月	849 (717)	9.2 8.9	79 (61)	8.6 7.6	251 (207)	10.4 9.9	212 (163)	9.7 9.9	1,391 (1,148)	9.4 9.1
	12月	754 (648)	8.1 8.1	101 (90)	11.0 11.2	261 (223)	10.8 10.6	208 (155)	9.5 9.4	1,324 (1,116)	9.0 8.9
計	9,266 (8,012)	100 100	915 (804)	100 100	2,421 (2,098)	100 100	2,180 (1,651)	100 100	14,782 (12,565)	100 100	
曜日別	月曜	1,403 (1,212)	15.1 15.1	129 (120)	14.1 14.9	375 (318)	15.5 15.2	375 (308)	17.2 18.7	2,282 (1,958)	15.4 15.6
	火曜	1,339 (1,149)	14.5 14.3	127 (109)	13.9 13.6	346 (303)	14.3 14.4	333 (260)	15.3 15.7	2,145 (1,821)	14.5 14.5
	水曜	1,278 (1,113)	13.8 13.9	145 (128)	15.8 15.9	316 (274)	13.1 13.1	336 (261)	15.4 15.8	2,075 (1,776)	14.0 14.1
	木曜	1,350 (1,176)	14.6 14.7	132 (108)	14.4 13.4	347 (306)	14.3 14.6	294 (227)	13.5 13.7	2,123 (1,817)	14.4 14.5
	金曜	1,284 (1,100)	13.9 13.7	158 (142)	17.3 17.7	334 (291)	13.8 13.9	372 (287)	17.1 17.4	2,148 (1,820)	14.5 14.5
	土曜	1,274 (1,098)	13.7 13.7	121 (110)	13.2 13.7	360 (307)	14.9 14.6	263 (181)	12.1 11.0	2,018 (1,696)	13.7 13.5
	日曜	1,338 (1,164)	14.4 14.5	103 (87)	11.3 10.8	343 (299)	14.2 14.3	207 (127)	9.5 7.7	1,991 (1,677)	13.5 13.3

(8)現場到着所要時間別出動件数

(2021 年中)

事故種別	現場到着						平均所要時間(分)
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	27	409	6,620	2,168	42	8.6	
交通事故	11	61	634	203	6	8.3	
一般負傷	11	113	1,710	575	12	8.5	
上記以外	40	160	1,492	463	25	8.4	
合計(件)	89	743	10,456	3,409	85		

現場到着所要時間 (119 番通報を受けてから現場に到着するまでに要した時間)

明石市平均 8.5 分 全国平均(2020 年中) 8.9 分

(9)病院収容所要時間別搬送人員

(2021 年中)

事故種別	収容所要時間						平均所要時間(分)
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病	1	58	1,873	5,577	484	19	38.5
交通事故		7	159	572	66		39.7
一般負傷		15	465	1,457	158	3	39.3
上記以外	3	102	638	769	135	4	35.8
合計(人)	4	182	3,135	8,375	843	26	

病院収容時間 (119 番通報を受けてから病院に収容するまでに要した時間)

明石市平均 38.3 分 全国平均(2020 年中) 40.6 分

(10)救急隊員が行った応急処置件数

(2021年中)

区分	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
止	血	30	27	161	30	248
固	定	10	162	86	40	298
人	工	12		2	7	21
心	マ		1		1	2
心	肺	197	1	24	28	250
酸	素	1,322	40	82	442	1,886
気	道	246	3	29	42	320
	※1	4			1	5
	※2	2		2		4
	※3	131		6	11	148
	※4	12		4	1	17
保	温	2,802	123	555	715	4,195
被	覆	46	180	520	68	814
在	宅					0
療	法					1
継	続	1				1
	※A					7
	※B	6		1		7
	※C					0
シ	ョ					0
ョ	ク					0
ク	パ					0
ン	ツ					0
に	よ					0
る	血					0
圧	の					0
の	保					0
持	持					0
						0
除	細	15				15
動						15
						15
薬	剤	84		11	8	103
投	与					103
						103
そ	の	8,002	803	2,094	1,600	12,499
他	の					12,499
応	急					12,499
処	置					12,499
						12,499
血	圧	7,390	786	1,875	1,536	11,587
測	定					11,587
						11,587
聴	診	1,216	148	214	78	1,656
器	に					1,656
よ	る					1,656
心	音					1,656
・	呼					1,656
吸	音					1,656
等	の					1,656
聴	取					1,656
						1,656
血	中	7,811	798	2,051	1,593	12,253
酸	素					12,253
飽	和					12,253
度	の					12,253
測	定					12,253
						12,253
心	電	2,828	72	186	336	3,422
図						3,422
						3,422
β	刺					0
激	薬					0
投	与					0
						0
静	脈	25	1		1	27
路	確					27
保	保					27
う	ち					27
CPA	前					27
						27
う	ち	103		13	15	131
CPA	後					131
						131
血	糖	34				34
測	定					34
						34
エ	ピ				1	1
ペ	ン					1
投	与					1
						1
ブ	ド	14				14
ウ	糖					14
投	与					14
						14
合	計	32,194	3,145	7,904	6,541	49,784
						49,784
応	急	7,999	802	2,093	1,629	12,523
処	置					12,523
対	象					12,523
人	数					12,523

注1) 気道確保欄

※1は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数

※2は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数

※3は、救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数

※4は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数

注2) 在宅療法継続欄

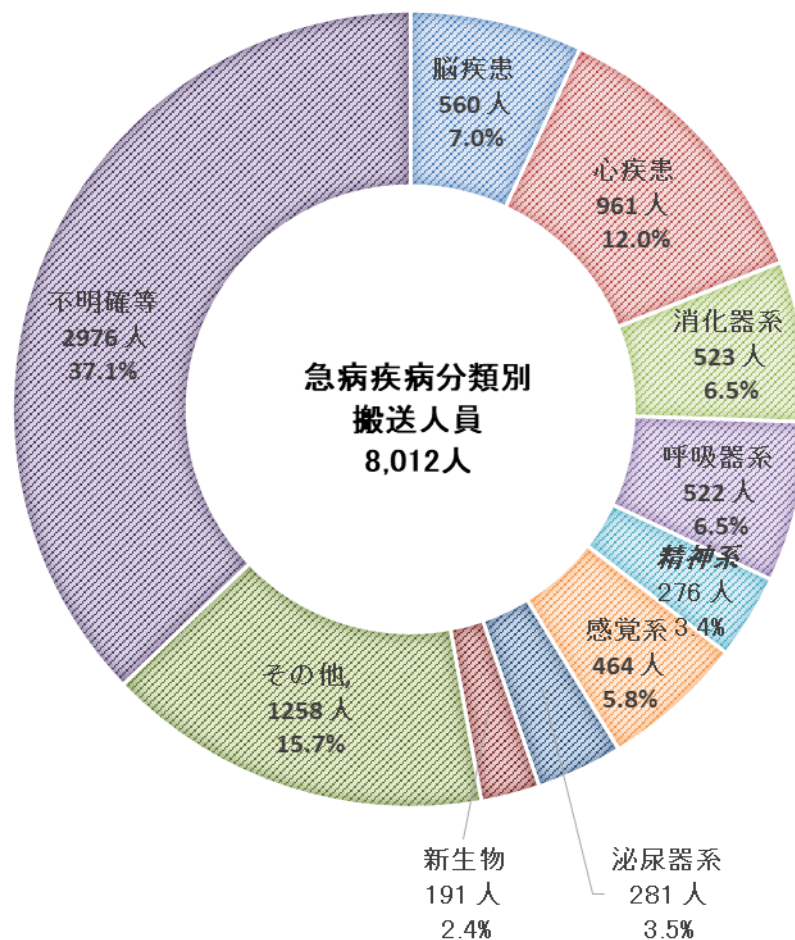
※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法により点滴は施されている傷病者に応急処置を行った件数

※Bは、気管切開孔または気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に応急処置を行った件数

※Cは、※A・※B以外の在宅療法継続中の傷病者に応急処置を行った件数

(11) 急病の疾病分類別搬送人員

(2021 年中)



- ア 急病の疾病分類とは、急病に係るものについて初診時における医師の診断に基づく傷病名をWHO（世界保健機関）で定める国際疾病分類（ICD）により分類したものである。
- イ 「脳疾患」とは、「循環器系の疾患」のうち「脳梗塞」及び「その他の脳疾患」をいう。
- ウ 「心疾患」とは、「循環器系の疾患」のうち「高血圧性疾患、狭心症、心筋梗塞」等をいう。
- エ 「消化器系」とは、「消化器系の疾患」をいう。
- オ 「呼吸器系」とは、「呼吸器系の疾患」をいう。
- カ 「精神系」とは、「精神及び行動の障害」をいう。
- キ 「感覚系」とは、「神経系の疾患」、「目及び付属器の疾患」、「耳及び乳様突起の疾患」をいう。
- ク 「泌尿器系」とは、「腎尿路生殖器系の疾患」をいう。
- ケ 「新生物」とは、「がん」等をいう。
- コ 「その他」とは上記以外のものをいう。
- サ 「不明確等」とは、「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」をいう。

5 救助出動

(1)発生場所別救助件数

(2021 年中)

発生場所 事故種別	出動件数	屋 内		屋 外			地 下	そ の 他	
	活動件数	住 居	そ の 他 の 屋 内	道 路	水 面				そ の 他 の 屋 外
	救助人員				内 水面	外 水面			
火 災 (建 物)	8	7	1						
	8	7	1						
	1	1							
火 災 (建 物 以 外)									
交 通 事 故	32			22			10		
	13			11			2		
	14			11			3		
水 難 事 故	6				2	4			
	4				2	2			
	4				2	2			
風 水 害 等 自 然 災 害									
機 械 に よ る 事 故	1		1						
建 物 等 に よ る 事 故	148	141	4				3		
	125	121	2				3		
	85	80	2				3		
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	1	1							
破 裂 事 故									
そ の 他 の 事 故	240	177	19	1	1	4	35	3	
	20	3			1	1	13		
	22	3			1	2	14	2	
合 計	436	326	25	23	3	8	48	0	
	170	131	3	11	3	3	18	0	
	126	84	2	11	3	4	20	2	

(2) 月別曜日別事故種別出動件数

(2021 年中)

		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
月別	1月	1		5				15			12	33
	2月	2					1	14			18	35
	3月	1		2	1			15			26	45
	4月			4	1			15			17	37
	5月	1		4				4			21	30
	6月			1				14			14	29
	7月			5				11	1		19	36
	8月			1				15			19	35
	9月	1		1	1			8			23	34
	10月	2						17			34	53
	11月			4	3			6			21	34
	12月			5				14			16	35
	計	8	0	32	6	0	1	148	1	0	240	436
曜日別	月	1		4				30			37	72
	火				1			16			28	45
	水	1		5	1			33			39	79
	木	3		6	1			24			32	66
	金	1		5				22			42	70
	土	1		7			1	8			35	52
	日	1		5	3			15	1		27	52

(3)救助件数の推移

	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	増減数 対前年比	件数	増減数 対前年比	件数	増減数 対前年比
2021年中	436	41 (10.4)	170	13 (8.3)	126	17 (15.6)
2020年中	395	4 (1.0)	157	15 (10.6)	109	▲ 4 (3.5)
2019年中	391	36 (10.1)	142	▲ 17 (10.7)	113	▲ 12 (9.6)
2018年中	355	48 (15.6)	159	20 (14.4)	125	9 (7.8)
2017年中	307	▲ 5 (1.6)	139	4 (3.0)	116	8 (7.4)
2016年中	312	59 (23.3)	135	27 (25.0)	108	21 (24.1)
2015年中	253	18 (7.7)	108	▲ 2 (1.8)	87	▲ 13 (13.0)
2014年中	235	▲ 4 (1.7)	110	▲ 5 (4.3)	100	13 (14.9)
2013年中	239	▲ 17 (6.6)	115	▲ 6 (5.0)	87	3 (3.6)
2012年中	256	0 (0.0)	121	10 (9.0)	84	2 (2.4)

6 風水害出動

風水害出動	2021年中	2020年中	対前年比	
			増減数	増減率(%)
出動件数	2	3	▲ 1	▲ 33

7 その他の災害出動

種 別	2021年中		2020年中		対前年比	
	出動件数	構成比(%)	出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
P A 救 急	804	65.2	827	66.7	▲ 23	▲ 2.8
調 査	175	14.2	196	15.8	▲ 21	▲ 10.7
漏 洩 事 故	55	4.5	52	4.2	3	5.8
枯 草 焼 却	27	2.2	24	1.9	3	12.5
虚 報 誤 報	29	2.4	24	1.9	5	20.8
火 災 に 至 ら ず	17	1.4	16	1.3	1	6.3
専 用 道 救 急	4	0.3	7	0.6	▲ 3	▲ 42.9
へ り 支 援	42	3.4	35	2.8	7	20.0
応 援	10	0.8	7	0.6	3	42.9
残 火 処 理	1	0.1			1	-
動 物 の 救 出	10	0.8	11	0.9	▲ 1	▲ 9.1
そ の 他	59	4.8	41	3.3	18	43.9
合 計	1,233	100	1,240	100	▲ 7	▲ 1

注)

- P A救急とは、消防車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時に出動することです。そのため消防車にはA E D (自動体外式除細動器) や、救命に必要な資機材を積載しています。心肺停止状態など高度な救命処置が必要な時や救急隊だけでは搬送が困難な時に出動し、救急活動の支援を行います。
- 調査とは、火災報知器等の誤作動による鳴動や原因不明の異臭等で状況の確認が必要な場合です。
- ヘリ支援とは、ドクターヘリや消防防災ヘリ等の離着陸時に地上からのヘリ誘導や、砂埃が飛散しないように地面に水を撒くなどヘリコプター要請時の活動支援を目的としています。
- 火災に至らずとは、何らかの燃えた痕跡がある場合又は瞬間的に出火したが被害が無く収まった場合です。
- 残火処理とは、鎮圧した火災の残り火を消す再燃防止活動です。
- その他とは、上記に該当が無く出動要請の通報により出動した場合です。

地域における
消防防災のリーダー

消防団

消防団とは、消防局や消防署と同様に消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。消防団は、他の職業等に就いている一般市民で構成されています。地域に密着し住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

1 消防団組織機構

消防団本部 (消防団長 1 人) (消防副団長 4 人)	女組 (定員 15 人)		
	第 1 分団 (定員 98 人)	大蔵班	人丸班
		太寺上ノ丸班	明石班
		王子班	船上班
	第 2 分団 (定員 129 人)	林班	林崎班
		西明石班	西鳥羽班
		藤江班	藤が丘班
	第 3 分団 (定員 223 人)	松陰新田班	松陰班
		大窪班	中ノ番班
		山ノ下班	川西班
西大窪班		西脇班	
駅前班		大久保町班	
第 4 分団 (定員 168 人)	森田班		
	谷八木班	八木班	
	西八木班	東江井班	
	西江井班	東島班	
第 5 分団 (定員 172 人)	西島班	福田班	
	金ヶ崎班	柳井班	
	長坂寺班	長池班	
	浜西班	清水班	
第 6 分団 (定員 114 人)	清水新田班	上野班	
	中尾班	浜谷班	
	西岡班	大見班	
第 7 分団 (定員 71 人)	山川班		
	上西二見班	岡ノ上班	
第 8 分団 (定員 45 人)	福里班		
	東二見班		
	西二見班		

※定員とは、条例で定められた上限人数であり、実員ではありません。

※定員には分団長、副分団長、部長、班長、団員が含まれます。

2 消防団員階級別分団人員

(2022年4月1日現在)

区分 \ 階級	総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	1,040							
実員	982	1	4	8	8	8	49	904
団本部	5	1	4					
女組	15						1	14
第1分団	95			1	1	1	6	86
第2分団	125			1	1	1	6	116
第3分団	221			1	1	1	11	207
第4分団	163			1	1	1	8	152
第5分団	162			1	1	1	8	151
第6分団	83			1	1	1	4	76
第7分団	67			1	1	1	3	61
第8分団	46			1	1	1	2	41

※女組は、女性消防団員

3 消防団員階級別年齢構成

(2022年4月1日現在)

年齢 \ 階級	総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
20歳未満	7							7
20～24歳	76							76
25～29歳	97						1	96
30～34歳	109						2	107
35～39歳	176						8	168
40～44歳	217						13	204
45～49歳	216				2	2	17	195
50～54歳	63			3	2	2	5	51
55～59歳	14		1	3	4	4	2	
60歳以上	7	1	3	2			1	

消防団員平均年齢は38.9歳です。

4 消防団員の表彰等受章状況

(2021年度)

区分		階級	総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
褒章											
消防庁長官	功 労 章										
	永年勤続功労章	2				2					
兵庫県知事	功 労 章										
	永年勤続功労章	6						4	2		
	家 族 の 賞										
	親子二代の賞										
	永年勤続50年										
日本消防協会長	功 績 章	1			1						
	精 績 章	1						1			
	勤 続 章	1						1			
兵庫県消防協会長	功 績 章										
	精 績 章	5						5			
	勤 続 章	13			1		3	3	6		
	精 勤 章	10						10			
	家族の賞	30年									
		40年	2		1	1					
		50年									
市 長	市政功労表彰										
	優良団員表彰	32						3	29		
	家 族 の 賞	15						1	14		
団 長	優良団員表彰	33						3	30		
消 防 長	優良団員表彰	33						3	30		

5 消防団機械器具配備状況

(2022年4月1日現在)

分団	区分	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付 積載車	小型動力ポンプ	総数
第 1 分 団		1	4		5
第 2 分 団			6		6
第 3 分 団			10	1	11
第 4 分 団			8		8
第 5 分 団			8		8
第 6 分 団			5		5
第 7 分 団			3		3
第 8 分 団			2		2
合 計		1	46	1	48

付録

明石消防の沿革

当市は、古くから城下町として発展した関係上、明治維新前には各町に町火消が組織され、全町で10数台の龍吐水を設置し、郡代役所で統括していた。明治27年2月に消防組規則が制定され、東西2部の明石市消防組が設けられる。

その後、昭和5年に常備消防隊が設置され、その規模は消防ポンプ自動車1台、人員4名であったが、昭和9年には、消防ポンプ自動車2台、人員8名に増強される。

- | | | | |
|-------|-----|-----|--|
| 昭和14年 | 4月 | 1日 | 消防組を改称し、明石市警防団として発足。(4分団、団員550名) |
| 昭和17年 | 2月 | 11日 | 林崎村合併により明石市警防団は7分団、団員850名となる。 |
| 昭和19年 | 12月 | 22日 | 明石警察署内に板宿消防署の分遣隊を置く。
(消防ポンプ自動車4台、人員22名) |
| 昭和20年 | 2月 | 1日 | 消防力の整備充実を図るため神戸葺合消防署が移駐され、大明石町2丁目天理教内に官設消防署を開設し、東播消防大隊と改称、その規模は、消防ポンプ自動車14台、人員232名をもって、加古川、高砂、三木各町及び垂水分駐所を設け、東播地区の火災防ぎょ警戒にあたる。 |
| 昭和21年 | 2月 | 20日 | 明石国民学校(現明石小学校)の一部を仮庁舎として、消防署を移転する。 |
| 昭和21年 | 2月 | 20日 | 明石消防署と改称。 |
| 昭和21年 | 11月 | 28日 | 山陽電鉄事務所(旧東仲ノ町山電下り駅)を仮庁舎として明石消防署を移転する。 |
| 昭和22年 | 2月 | | 明石消防署の管轄区域は、明石市及び加古川市、高砂各町となり、加古川町寺家町64、高砂町消防会館にそれぞれ出張所を設置する。 |
| 昭和22年 | 4月 | | 加古川消防署発足に伴い、管轄の加古川、高砂両町は加古川消防署へ移管し、神戸市垂水区を加え垂水出張所を開設する。 |
| 昭和22年 | 8月 | 31日 | 内務省令により、従前の警防団は廃止、明石消防団として発足する。 |
| 昭和23年 | 3月 | 7日 | 消防組織法の公布施行により、明石市消防本部及び消防署の設置条例並びに明石市消防本部、消防署の位置名称及び管轄区域に関する条例を公布施行し、明石市消防本部、明石市消防署として発足する。
垂水出張所は神戸市へ移管となる。(1本部1署) |

- 昭和23年 6月15日 明石市大明石町1丁目1450番地の7に新庁舎が竣工し、本部及び消防署を移転する。
- 昭和24年 9月 1日 西部方面の火災防ぎよのため、明石市藤江889番地に消防分署を設置、明石市消防署西分署として業務を開始する。
(1本部1署1分署)
- 昭和26年 1月10日 明石郡大久保村、同魚住村、加古郡二見町の三ヶ町村との合併により消防団は4団になる。
- 昭和26年 1月10日 消防組織の強化充実を図るため、職員定数を70名に改める。
- 昭和28年10月31日 明石市消防団条例を改正。消防団を統合し、連合消防団制とする。(4団、42分団、1,916人、ポンプ自動車3台、手引動力ポンプ30台)
- 昭和31年10月 1日 消防組織の強化充実を図るため、職員定数を82名に改める。
- 昭和32年 3月11日 明石市二見町東二見450番地、明石警察署二見巡查部長派出所内に消防分署を設置、明石市消防署二見分署として業務を開始する。(1本部1署2分署)
- 昭和38年 8月 1日 消防組織の強化充実を図るため、職員定数を96名に改める。
- 昭和39年 2月24日 明石市大久保町江井島794番地の8に消防分署を設置、明石市消防署江井島分署として業務を開始する。
(1本部1署3分署)
- 昭和39年10月14日 消防法の一部改正により救急業務実施政令都市となり救急自動車を配置、救急業務を開始する。
- 昭和40年 4月 1日 連合消防団制を廃止し、1市1団制の組織改革を行う。
(1団8分団、49班、人員1,200名、ポンプ自動車6台、小型動力ポンプ23台、手引動力ポンプ13台)
- 昭和43年 4月 1日 消防組織の強化充実を図るため、職員定数を103名に改める。
- 昭和43年 4月12日 明石市二見町西二見767番地の3に二見分署庁舎が竣工し、二見分署を移転する。
- 昭和44年 4月 1日 消防本部、消防署の組織機構を改正する。
消防本部(3課6係) 消防署(2係3分署)
消防吏員 117名
- 昭和44年 4月15日 明石市魚住町西岡500番地に消防分署を設置、明石市消防署魚住分署として業務を開始する。(1本部1署4分署)
- 昭和45年 1月13日 消防対象物の高層化に対処するため、屈折はしご付消防ポンプ自動車(15m級)を本署に配置する。
- 昭和45年 4月 1日 消防組織の強化充実を図るため、職員定数を131名に改める。
- 昭和45年 7月23日 都市化の発展に伴う本市の消防体制の充実を図るため、明石市消防審議会を開催する。

昭和46年	4月	1日	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を148名に改める。
昭和46年	6月	1日	明石市朝霧町3丁目10番1号に消防分署を設置、明石市消防署朝霧分署として業務を開始する。(1本部1署5分署)
昭和46年	6月	18日	重化学消防ポンプ自動車を消防署に配置する。
昭和47年	4月	1日	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を166名に改める。
昭和47年	7月	19日	明石市中崎1丁目6番20号に消防庁舎が竣工し、消防本部、消防署を移転する。
昭和47年	12月	1日	二見分署に救急自動車を配置する。(2隊制)
昭和48年	4月	1日	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を179名に改める。
昭和48年	11月	30日	救急自動車を二見分署より魚住分署に配置換する。
昭和49年	2月	8日	消防対象物の高層化に対処するため、はしご付消防ポンプ自動車(38m級)を消防署に配置する。
昭和49年	3月	25日	救助工作車を消防署に配置する。
昭和50年	7月	10日	消防本部の組織機構を改正し、警防課に通信係を新設する。
昭和51年	8月	18日	明石市藤江890番地の3に西分署庁舎が竣工し、西分署を移転する。
昭和51年	9月	1日	西分署に救急自動車を配置する。(3隊制)
昭和53年	4月	1日	消防署の組織機構を改正し、予防係を新設する。
昭和55年	7月	25日	都市化の発展に伴う本市の消防体制の充実を図るため、明石市消防審議会を開催する。
昭和56年	3月	31日	魚住分署を増改築する。
昭和57年	2月	16日	西分署の名称を西明石分署に改める。
昭和57年	2月	17日	明石市大久保町西脇364番地の12に消防分署を設置、明石市消防署大久保分署として業務を開始する。(1本部1署6分署)
昭和57年	12月	21日	昭和43年建築の二見分署庁舎を取り壊し、同地に庁舎を新築する。
昭和60年	2月	16日	屈折はしご付消防ポンプ自動車(15m級)を消防署に更新配置する。
昭和60年	3月	30日	昭和39年建築の江井島分署庁舎を取り壊し、同地に庁舎を新築する。
昭和61年	3月	1日	多種多様化する災害に対応し、円滑な指令伝達、情報収集を行うため、通信指令室の増改築を実施し、指令装置等の更新を行うとともに、地図検索装置を導入、各署所を結ぶファクシミリ装置の設置などのシステム化を図る。また、風水害による被害をいち早く予測し、その被害を軽減するために、気象観測装置及び河川、流域総合情報システムを導入する。
昭和61年	12月	1日	電源照明付救助工作車を消防署に更新配置する。

昭和62年	3月24日	西明石分署を増改築する。(平屋建から2階建となる。)
昭和62年	8月28日	(財)日本消防協会より、電源照明付資器材等搬送車の寄贈を受ける。
昭和62年	9月3日	日本損害保険協会より、普通消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
昭和63年	3月1日	ハニー化成(株)より、化学消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
平成2年	11月20日	救急出動の増加に伴い、救急自動車の規格の向上を図る。
平成3年	2月21日	西明石ロータリークラブより、聴覚言語障害者の非常時における119番通報に対処するため、専用ファクシミリ装置の寄贈を受ける。
平成3年	4月1日	消防組織の強化、充実を図るため職員定数を200名に改める。
平成3年	11月1日	救急業務の増加に伴い、大久保分署に救急隊を配置する。(4隊制)
平成4年	2月12日	都市化の発展に伴う本市の消防体制の充実を図るため、明石市消防審議会を開催する。
平成4年度中		救急救命士の養成を開始する。
平成5年	3月11日	応急処置の範囲の拡大に伴い、救急業務の高度化を図るため、準高規格救急自動車を消防署に配置する。
平成5年	4月1日	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を215名に改める。
平成5年	4月1日	衛星通信を活用した「兵庫県衛星通信ネットワーク」の運用を開始する。
平成5年	10月27日	高規格救急自動車を消防署に配置する。
平成6年	1月10日	救急救命士業務の試験運用を開始する。
平成6年	3月25日	西明石分署に救急消毒室を設置する。
平成6年	4月1日	救急救命士業務の本格運用を開始する。
平成6年	4月1日	消防本部、消防署の組織機構を改正し、消防本部警防課に救急救助係を新設、技術係を装備係に改める。消防署に管理係を新設する。
平成6年	11月1日	高規格救急自動車を西明石分署に配置する。
平成7年	1月17日	午前5時46分 兵庫県南部地震発生(M7.3) 死者 11人、火災 6件
平成7年	2月10日	40m級はしご付消防自動車を消防署に更新配置する。
平成7年	12月8日	明石市セントラルライオンズクラブより消防の行う応急手当普及啓発活動推進のため、応急手当普及広報車の寄贈を受ける。
平成7年	12月15日	救助工作車を大久保分署に配置する。
平成8年	2月29日	指揮先行車を消防署に配置する。
平成8年	3月8日	魚住分署に救急消毒室を設置する。
平成8年	3月22日	小型動力ポンプ付水槽車を消防署に配置する。
平成8年	12月1日	高規格救急自動車を魚住分署に配置する。

平成 9年	4月 1日	高規格救急自動車を大久保分署に配置する。
平成 9年	4月 1日	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を 225 名に改める。
平成10年	1月11日	自治体消防 50 周年記念・平成 10 年明石市消防出初式挙行
平成10年	1月11日	自治体消防 50 周年記念誌「明石市消防 50 年のあゆみ」発刊
平成10年	3月31日	朝霧分署を増改築し、救急消毒室の設置仮眠室を個室にする。
平成10年	4月 1日	高規格救急自動車を朝霧分署に配置する。(5 隊制)
平成10年	4月 1日	自動車電話・携帯電話からの 119 番通報受信を開始する。
平成10年	12月20日	新消防庁舎基本計画書を策定する。
平成11年	3月25日	新消防庁舎用地の造成工事が完了する。
平成11年	3月31日	救助工作車Ⅲ型を消防署に更新配置する。
平成11年	4月20日	通信指令装置のオーバーホールを実施する。
平成11年	7月 1日	コンピューター西暦 2000 年問題対策本部を設置する。
平成12年	3月17日	災害対応特殊救急自動車を消防署に更新配置する。
平成12年	9月28日	西尾氏より、水槽付消防ポンプ自動車、応急救護所用エアertent (T A T - 600 型) 1 張り、インパルス消火システム 2 基の寄贈を受ける。
平成12年	12月 7日	日本損害保険協会より、水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
平成13年	3月22日	緊急時における多目的活動の装備充実のため、川崎重工業(株)より寄贈を受けた消防用オートバイ 2 台を消防署に配備する。
平成13年	3月30日	災害対応特殊救急自動車を西明石分署に更新配置する。
平成13年	7月21日	第 32 回明石市民夏まつり花火大会事故発生
平成13年	10月15日	屈折はしご付消防自動車 (15m 級) を廃車し、はしご付消防自動車 (30m 級) を消防署に配置する。
平成14年	2月12日	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を二見分署に更新配置する。
平成15年	2月28日	明石市藤江 924 番地の 8 に、明石市防災センターを併設した、新消防庁舎が竣工する。
平成15年	3月 1日	西明石分署 (藤江 890 番地の 3) を廃止し、業務を新消防庁舎へ仮移転する。
平成15年	3月 7日	消防緊急情報システムの完成に伴い、消防本部の情報指令室が新消防庁舎にて業務を開始する。
平成15年	4月14日	新消防庁舎に、消防本部、消防署を移転し、業務を開始すると共に、明石市防災センターを開館する。 旧消防本部、消防署庁舎 (中崎 1 丁目 6 番 20 号) は、中崎分署として業務を継続する。
平成16年	4月 1日	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を 233 名に改める。
平成16年	12月21日	災害対応特殊救急自動車を魚住分署に更新配置する。
平成17年	2月 8日	二見分署を増改築し救急消毒室の設置、仮眠室を個室にする。

平成17年	3月11日	災害対応特殊救急自動車を二見分署に配置する。(6隊制)
平成17年	8月27日	災害対応特殊消防ポンプ自動車を中崎分署に更新配置する。
平成18年	2月26日	指揮先行車を消防署(本署)に更新配置する。
平成18年	7月5日	無線指令車を警防指揮車として更新配備する。
平成19年	12月11日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を大久保分署に更新配置する。
平成21年	3月2日	災害対応特殊消防ポンプ自動車(CAFS対応)を朝霧分署及び江井島分署に更新配置する。
平成21年	3月19日	災害対応特殊救急自動車を消防署(本署)に更新配置する。
平成21年	3月23日	中崎分署を改修し、救急消毒室の設置、仮眠室を個室にする。
平成22年	2月1日	水槽付消防ポンプ自動車(CAFS対応)を消防署(本署)に更新配置する。
平成22年	2月19日	災害対応特殊救急自動車を中崎分署に更新配置する。
平成23年	1月	大久保分署を増改築し、救急消毒室の設置、仮眠室を個室にする。 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車II型を消防署(本署)に更新配置する。
平成23年	2月	災害支援車I型を消防署(本署)に配置する。
平成23年	3月	東日本大震災に緊急消防援助隊(兵庫県隊)を派遣する。 江井島分署を増改築し、救急消毒室の設置、仮眠室を個室にする。
平成23年	3月	災害対応特殊救急自動車を江井島分署に配置する。(7隊制)
平成24年	3月	多目的災害対応コンテナ車を消防署(本署)に配置する。
平成24年	12月	消防ポンプ自動車(CAFS対応)を魚住分署に更新配置する。
平成24年	12月	災害対応特殊救急自動車を魚住分署に更新配置する。
平成25年	4月	消防署(本署)の特別救助隊を高度救助隊として発隊する。
平成25年	11月	高規格救急自動車を大久保分署及び二見分署に更新配置する。
平成26年	4月	高機能消防指令センターの運用を開始する。(指令システム更新)
平成26年	4月	消防救急デジタル無線システムの運用を開始する。
平成26年	9月	介護予防教育を試行的に実施する。
平成26年	12月	災害対応特殊はしご付消防自動車(40m級)を消防署(本署)に配置する。
平成27年度中		指導救命士の養成を開始する。
平成27年	4月	介護予防教育を全国に先駆けて実施する。
平成27年	11月	高規格救急自動車を朝霧分署に更新配置する。
平成28年	4月	熊本地震に緊急消防援助隊(兵庫県隊)を派遣する。
平成28年	11月	災害対応特殊救急自動車を消防署(本署)に更新配置する。

平成28年11月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（C A F S 対応）を大久保分署に更新配置する。
平成29年10月	災害対応特殊救急自動車を中崎分署に更新配置する。
平成29年11月	災害対応特殊消防ポンプ自動車（C A F S 対応）を朝霧分署に更新配置する。
平成30年 4月	明石市の中核市移行に伴い組織名称を明石市消防局とする。
平成30年 7月	平成30年西日本豪雨災害により、広島県に緊急消防援助隊（兵庫県隊）を派遣する。
平成30年10月	高規格救急自動車を江井島分署に更新配置する。
平成31年 3月	救助工作車Ⅲ型を消防署（本署）に更新配置する。
令和 元年 9月	高規格救急自動車を魚住分署に更新配置する。
令和 2年 3月	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を二見分署に更新配置する。
令和 2年 4月	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を238名に改める。
令和 2年12月	高規格救急自動車を大久保分署に更新配置する。
令和 3年 3月	緊急支援車を消防署（本署）に更新配置する。
令和 3年 3月	査察広報車を予防課に更新配置する。
令和 3年 4月	ブーム付消防ポンプ自動車を中崎分署に更新配置する。
令和 3年10月	消防組織の強化充実を図るため、職員定数を264名に改める。
令和 3年12月	災害対応特殊消防ポンプ自動車（C A F S 対応）を江井島分署に更新配置する。
令和 4年 3月	災害対応特殊救急自動車を二見分署に更新配置する。